

寝屋川市の公共交通に関する アンケート調査結果（速報値）

1. アンケート調査の目的

市民の日常生活における移動や公共交通の利用実態及びニーズ等を把握するため、市全域を対象にアンケート調査を実施した。

2. アンケート調査の概要

アンケート調査の概要を以下に示す。

2.1. 市民アンケート

項目	内容等
調査時期	令和 6 年 8 月 30 日～9 月 17 日
調査対象者	寝屋川市民 ※15 歳以上（高校生）を対象
調査方法	郵送配布 郵送回収又は web アンケート
配布数	3,000 通
回収数	1,159 票（回収率 38.6%）：郵送 903 通、web256 通
集計サンプル数	1,531 票：郵送 1,275 票、web256 票

2.2. 設置型アンケート

項目	内容等
調査時期	令和 6 年 8 月 30 日～9 月 17 日
調査対象者	寝屋川市民
調査方法	・ 公共施設等での調査票の設置、回収 BOX での回収 ・ シティ・ステーション 5 施設のみ、郵送回収可能
配布数	950 票（19 施設×1 施設 50 票想定）
回収数	165 票（回収率 17.4%）
設置箇所（19 施設）	・ 寝屋川市役所 ・ 保健福祉センター ・ 池の里市民交流センター ・ コミュニティセンター（西北・南・東北・西・東・西南）：6 施設 ・ シティ・ステーション（ねやがわ・香里園・東・萱島・堀溝）：5 施設 ・ 図書館（中央、東、駅前（キャレル））：3 施設 ・ 市民体育館 ・ 学び館

2.3. 集計数

集計数：1,696 票（郵送：1,275 票、設置型：165 票、web：256 票）

2.4. 設置型アンケートの施設別回収数

No	施設名	回収数
1	市民情報センター	7
2	保健福祉センター	2
3	池の里市民交流センター	28
4	西北コミュニティセンター	6
5	南コミュニティセンター	9
6	東北コミュニティセンター	12
7	西コミュニティセンター	15
8	東コミュニティセンター	7
9	西南コミュニティセンター	8
10	ねやがわシティ・ステーション	7
11	香里園シティ・ステーション	1
12	東シティ・ステーション	5
13	萱島シティ・ステーション	1
14	堀溝サービス窓口	1
15	中央図書館	3
16	東図書館	10
17	駅前（キャレル）図書館	6
18	市民体育館	5
19	学び館	32
	計	165

2.5. 結果の留意事項について

- ① 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下２位を四捨五入して算出している。従って、合計が１００％にならない場合がある。
- ② グラフの「全体」のｎの値には、「無回答」「無効票」等を含むため、中学校区別の合計値と一致しない場合がある。
- ③ グラフ内のデータ表記は、０．１％未満は非表示とする。

3. 調査結果

3.1. 住所について

質問① お住まいについて

回答者の住所について、中学校区別で見ると、第六校区が 197 件と最も高く、次いで、第三校区が 185 件であった。最も少ないのが、中木田校区で 64 件であった。

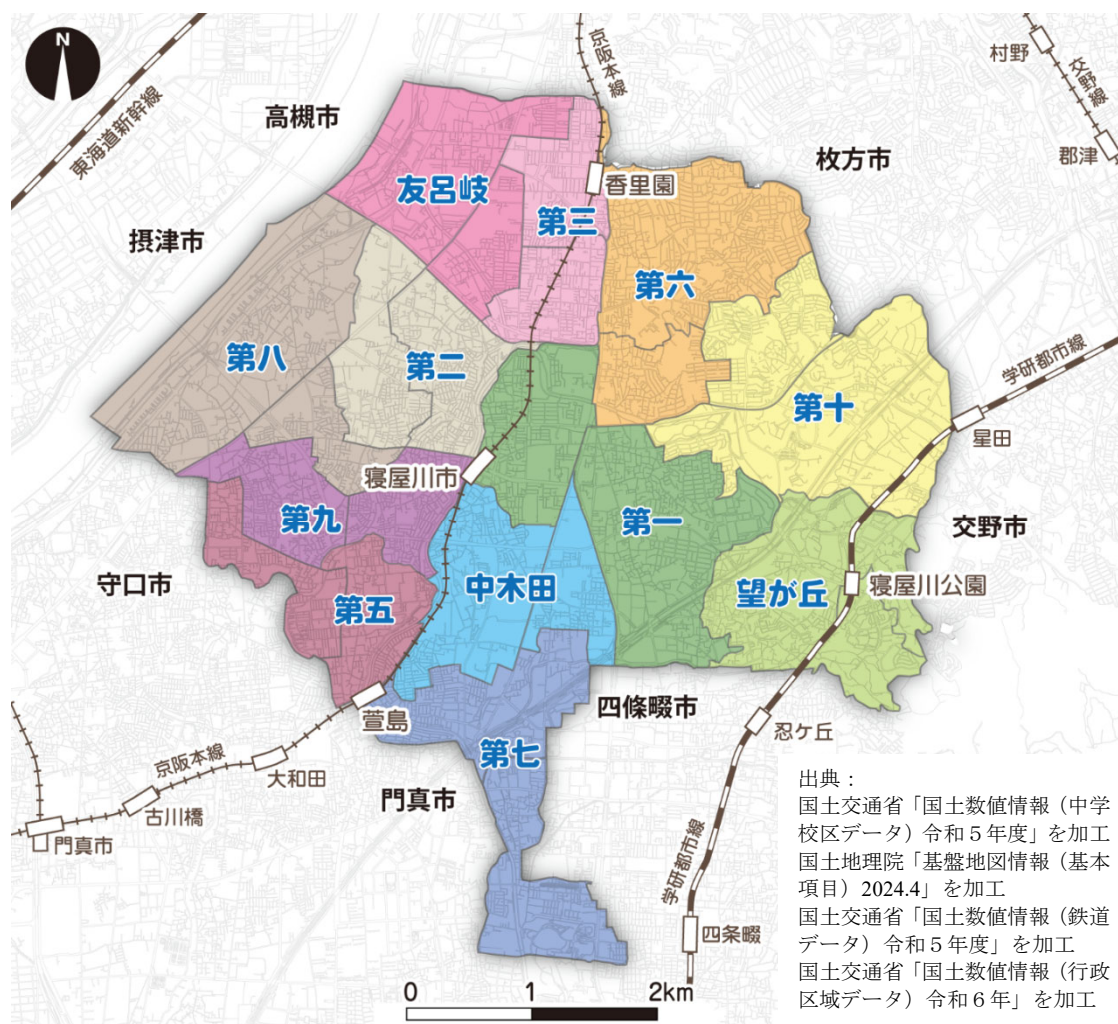
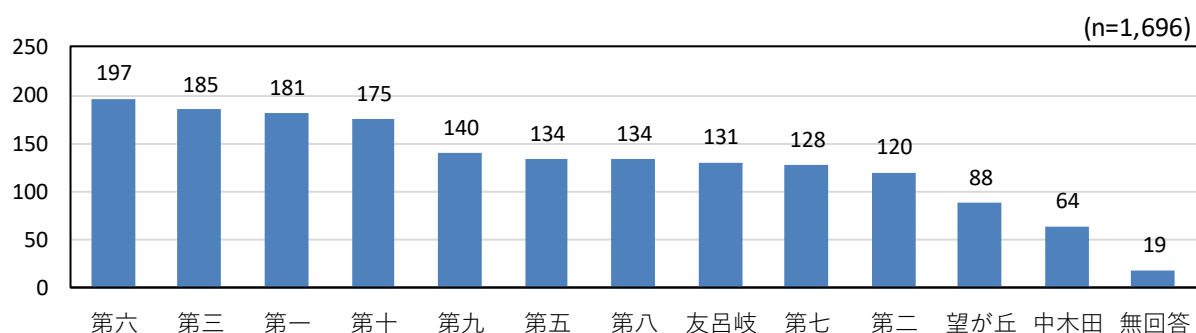


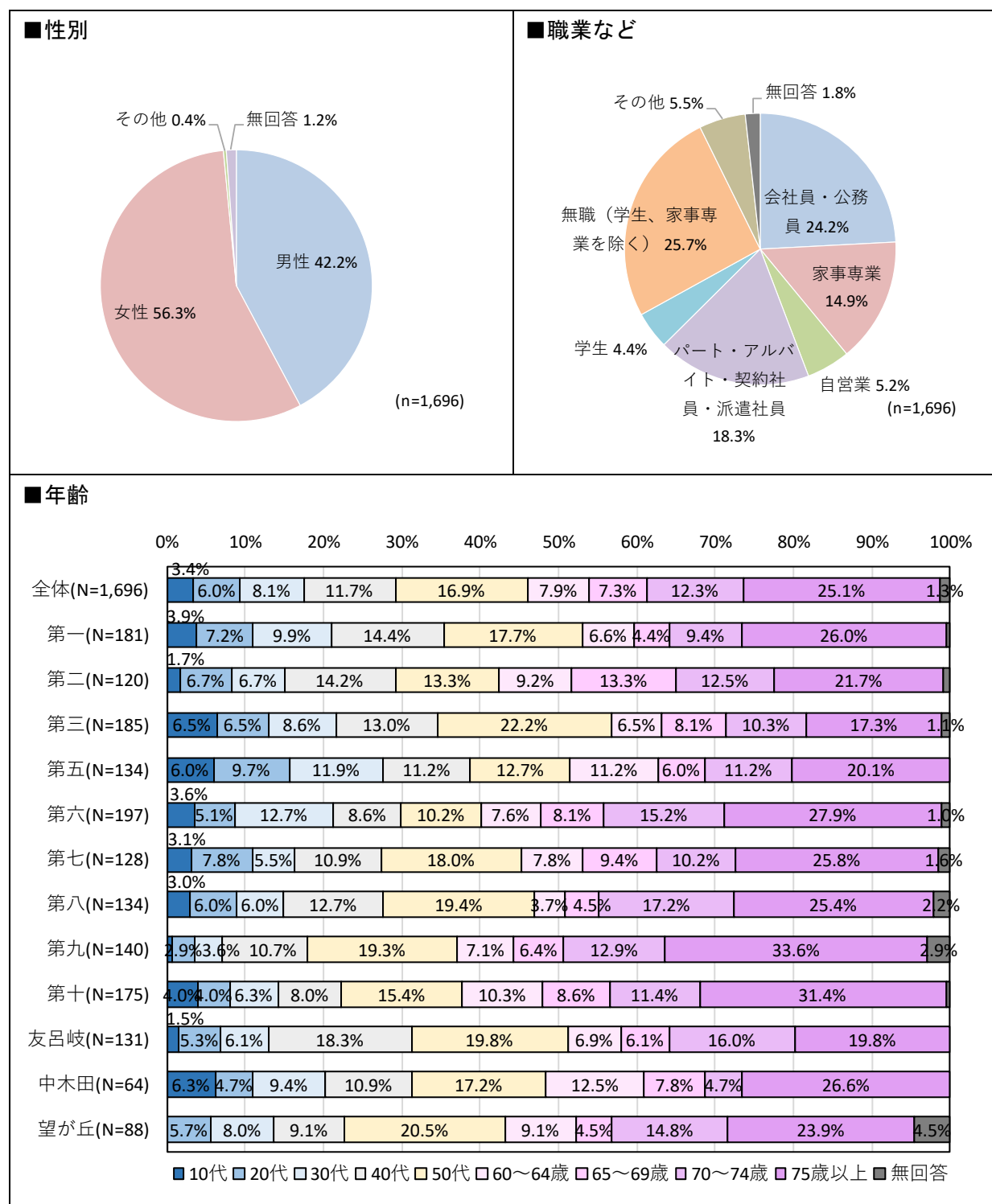
図 中学校区（12区）位置図

3.2. 属性について

質問② あなた自身のことについて

回答者の性別、年齢、職業を以下の通りである。

回答者の年齢については、50代以上が約7割を占めている。



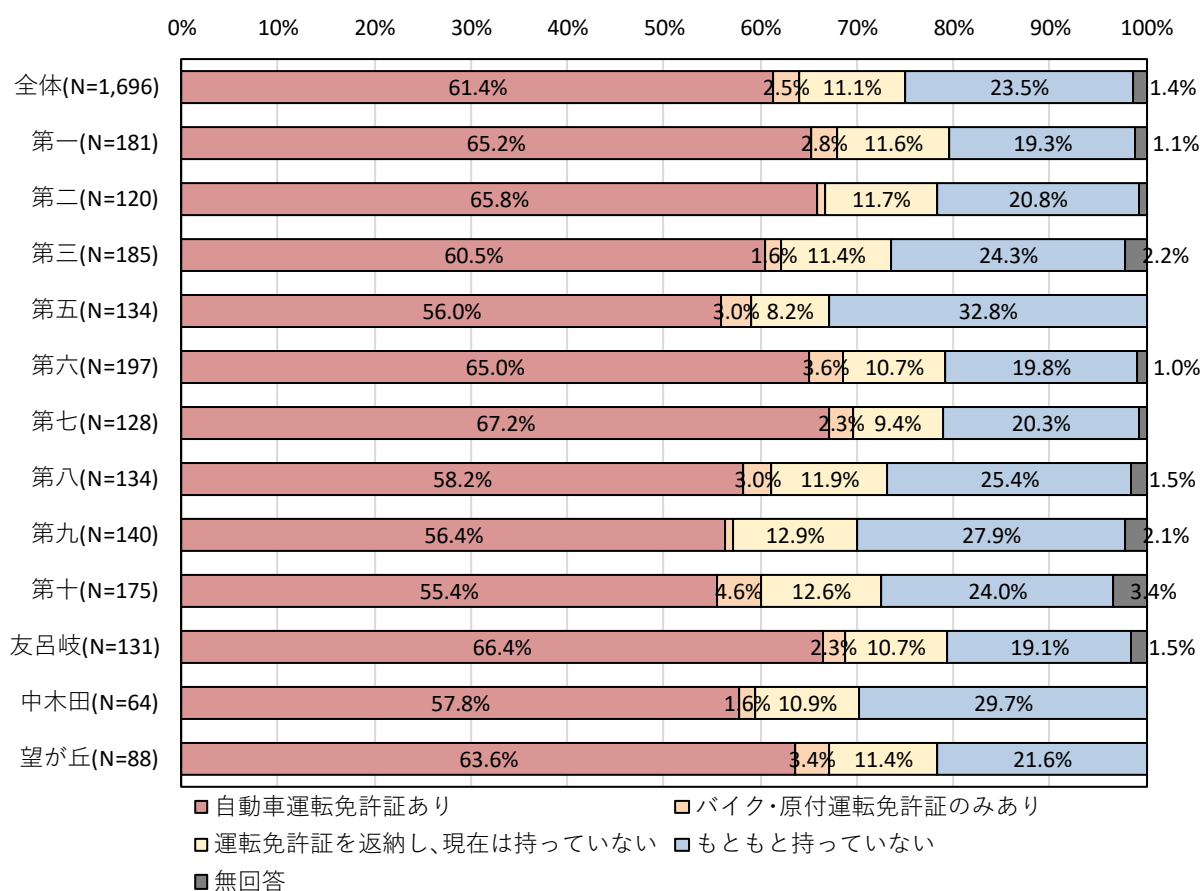
3.3. 運転免許証と自家用車について

質問③ 運転免許証と自家用車について

3.3.1. 運転免許証の保有状況

自動車運転免許証を持っている方は 61.4%、運転免許証を返納し、現在持っていない方は 11.1%であった。

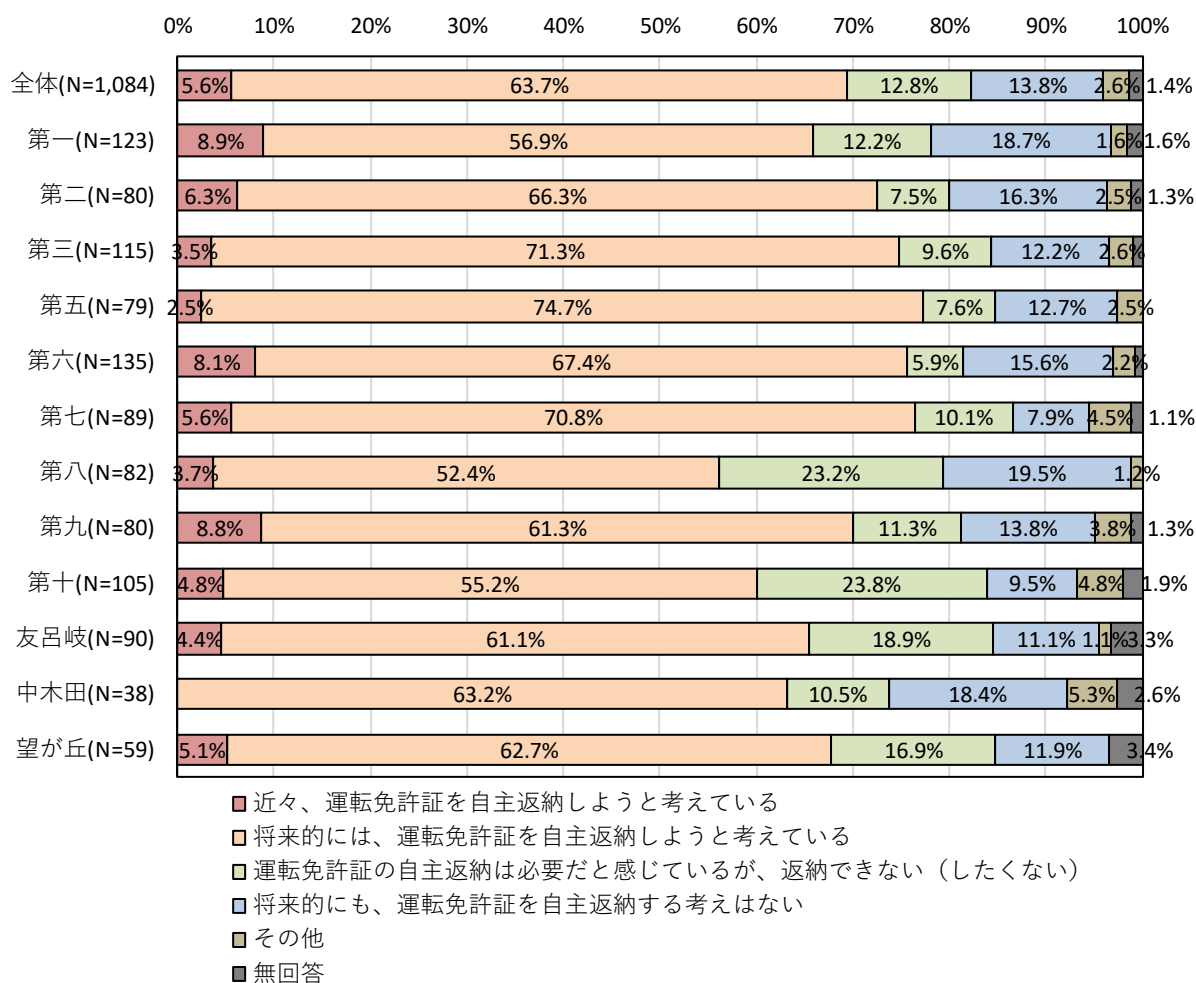
中学校区別に見ると、自動車運転免許証を持っている方が高いのは第七校区で 67.2%、次いで、友呂岐校区が 66.4%であった。



3.3.2. 運転免許証の自主返納の考え

『運転免許証を自主返納しようと考えている方※1』は 69.3%、『運転免許証を自主返納する考えはない方※2』は 26.6%であった。

中学校区別に見ると、『運転免許証を自主返納しようと考えている方※1』が最も高いのは第五校区で 77.2%、次いで、第七校区が 76.4%であった。反対に最も低いのは第八校区で 56.1%であった。



※1 運転免許証を自主返納しようと考えている方：

「近々、運転免許証を自主返納しようと考えている」+「将来的には、運転免許証を自主返納しようと考えている」

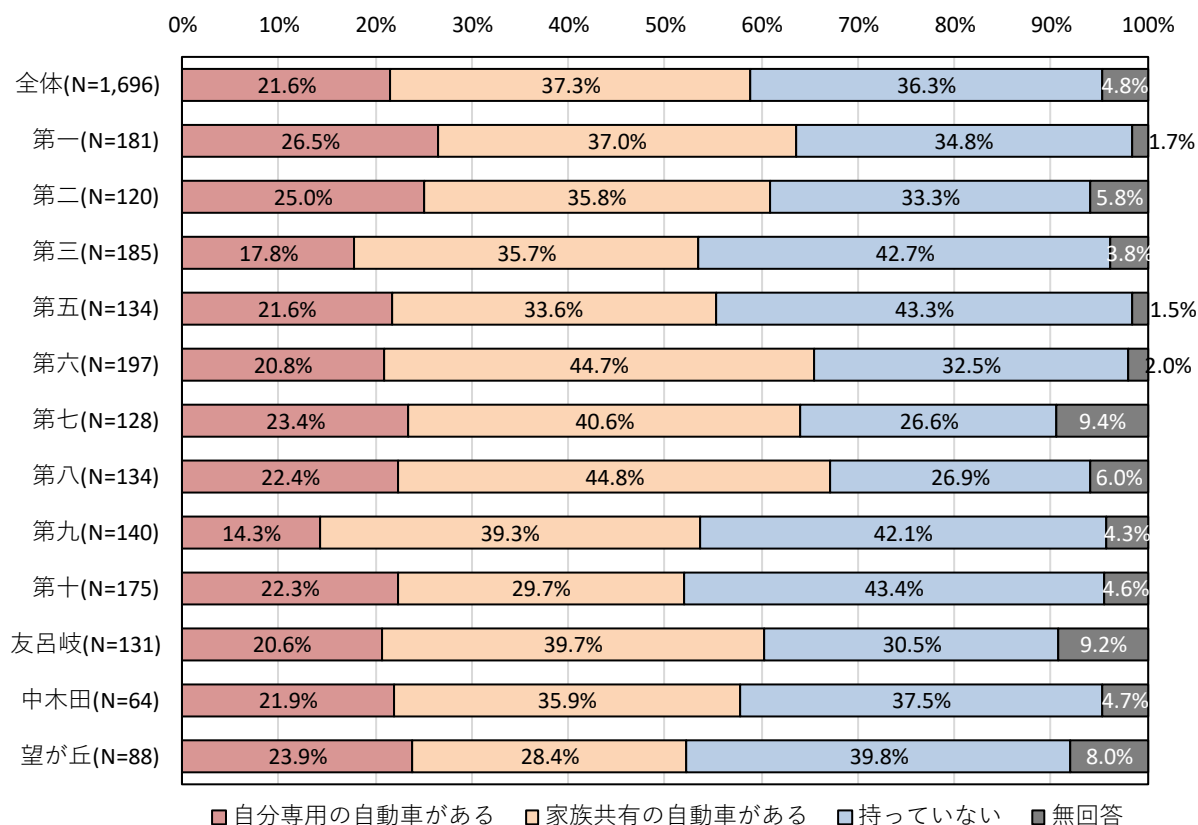
※2 運転免許証を自主返納する考えはない方：

「運転免許証の自主返納は必要だと感じているが、返納できない（したくない）」+「将来的にも、運転免許証を自主返納する考えはない」

3.3.3. 自家用車の保有

『自宅に自動車を所有している方※1』は58.9%、持っていない方は36.3%であった。

中学校区別に見ると、『自宅に自動車を所有している方※1』が最も高いのは第八校区で67.2%、次いで、第六校区が65.5%であった。反対に最も低いのは第十校区で52.0%であった。



※1 自宅に自動車を所有している方
「自分専用の自動車がある」+「家族共有の自動車がある」

3.4. 普段の生活での外出について

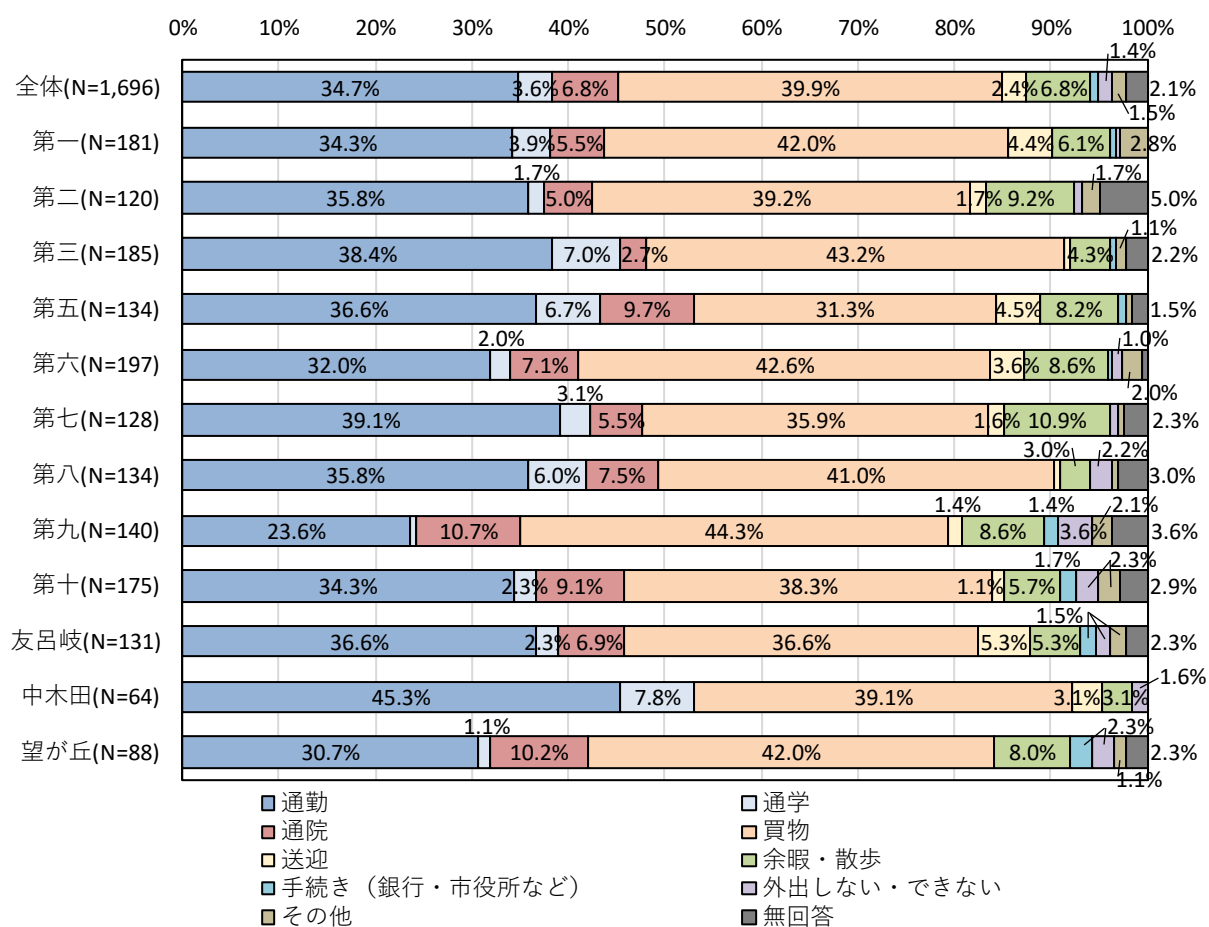
質問④ 普通の生活での外出（通勤、通学、通院、買物等）について

3.4.1. よく出かける移動先への移動について

(1) 出かける主な目的

出かける主な目的は、「買物」が39.9%と最も高く、次いで、「通勤」の34.7%であった。

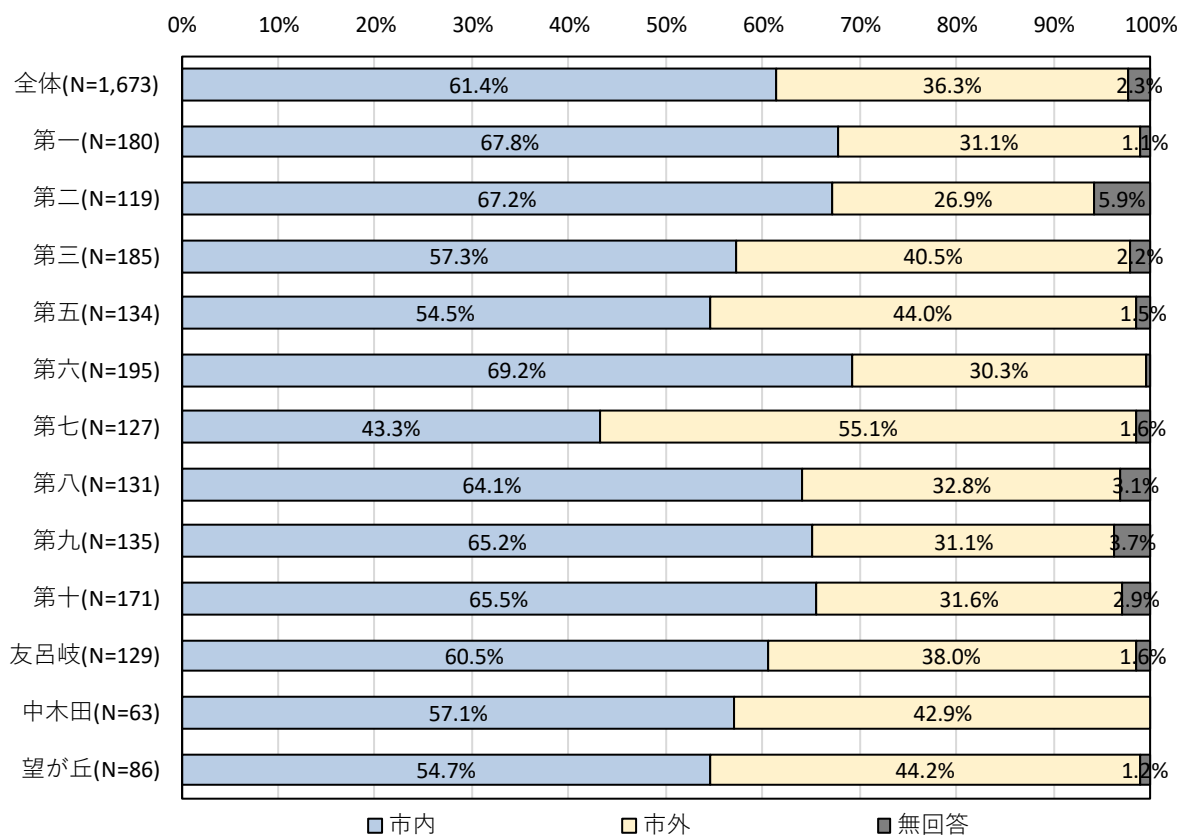
中学校区別に見ると、「買物」が最も高いのは第九校区で44.3%、次いで、第三校区が43.2%であった。



(2) 主な外出先（市内、市外）

出かける主な外出先は、「市内」が 61.4%、「市外」が 36.3%と、市外に出かける方は高い。

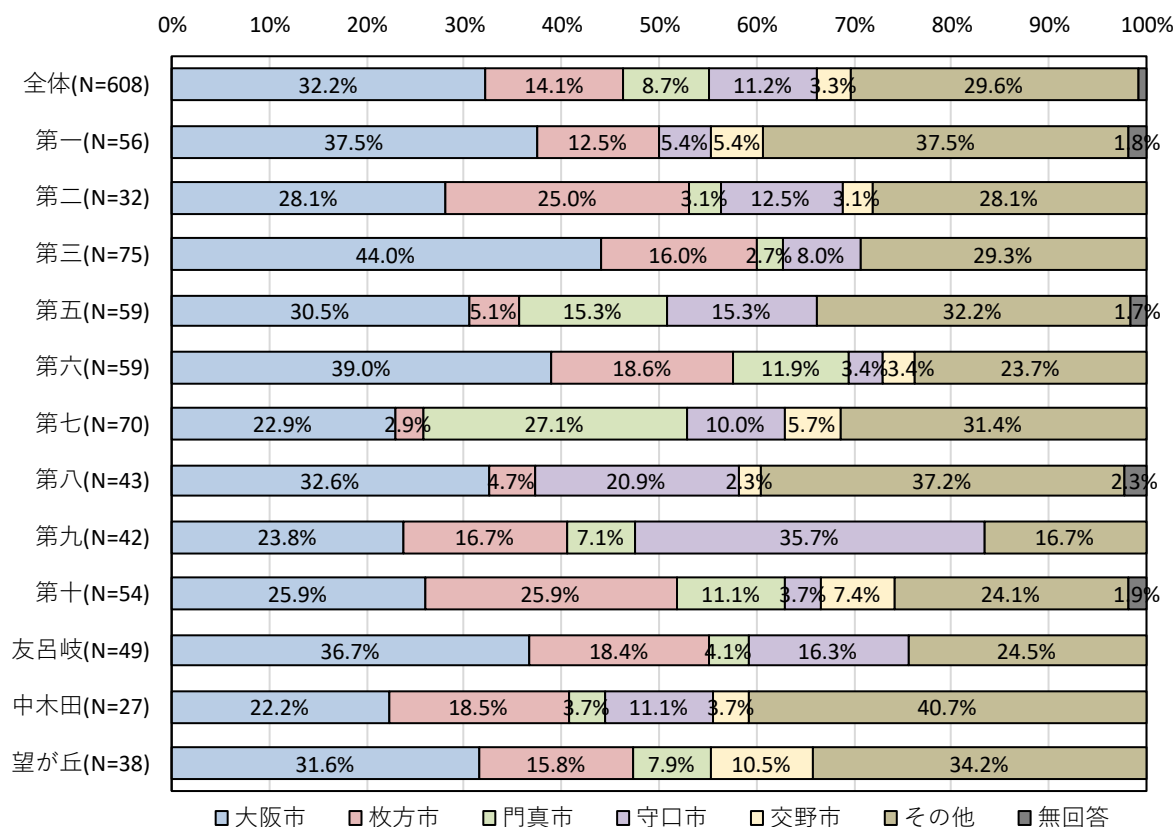
中学校区別に見ると、「市内」が最も高いのは第六校区で 69.2%、次いで、第一校区が 67.8%であった。第七校区の「市内」は 43.3%と他校区と比べて極端に低い。



(3) 出かける市外の場合

出かける市外の場合は、「大阪市」が32.2%と最も高く、次いで、「枚方市」の14.1%であった。

中学校区別に見ると、「大阪市」が最も高いのは第三校区で44.0%、「枚方市」が最も高いのは第十校区で25.9%、「守口市」が最も高いのは第九校区で35.7%であった。



(4) 主な施設名称

通院の具体的な施設は、市内は「関西医科大学香里病院」、「小松病院」が多く、市外は「関西医科大学附属病院」、「関西医科大学総合医療センター」が多い。

買物の具体的な施設は、市内は「イオンモール 四條畷」、「アル・プラザ 香里園」が多く、市外は「イオンモール 大日」、「ライフ 門真店」が多い。

【病院】 ※回答数が多い上位3位までの施設

分類	施設名	件数
市内	関西医科大学香里病院	15
	小松病院（クリニックこまつ含む）	8
	寝屋川生野病院	4
	その他	26
	無回答	15
	小計	68
市外	関西医科大学附属病院	15
	関西医科大学総合医療センター	4
	畷生会病院	2
	その他	19
	無回答	6
	小計	46
無回答	—	0
合計		114

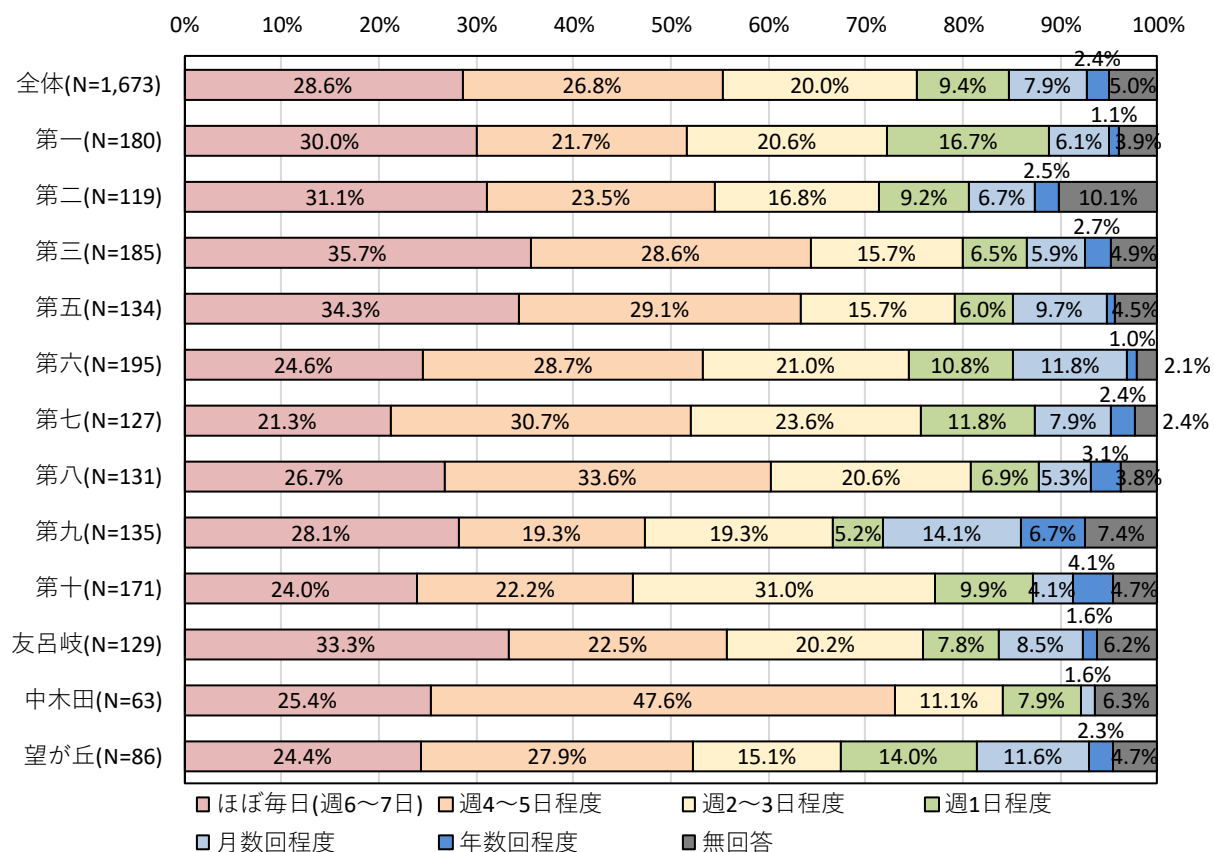
【買物】 ※市内：回答数10件以上の施設、市外：回答数が多い上位3位までの施設

分類	施設名	件数
市内	イオンモール 四條畷	90
	アル・プラザ 香里園	58
	ビバモール寝屋川（フレンドマート ビバモール寝屋川店含む）	58
	アドバンス寝屋川（イズミヤ寝屋川店、ラッキー寝屋川店含む）	28
	万代（店舗名不明）	26
	ライフ 香里園店	20
	万代 寝屋川店	18
	万代 寝屋川宇谷店	13
	ライフ（店舗名不明）	13
	平和堂・フレンドマート（店舗名不明）	13
	ライフ 寝屋川店	12
	コノミヤ 寝屋川店	10
	その他	158
	無回答	62
	小計	579
市外	イオンモール 大日	17
	ライフ 門真店	8
	くずはモール	5
	その他	42
	無回答	20
	小計	92
無回答	—	6
合計		677

(5) 外出の頻度

出かける頻度は、「ほぼ毎日（週 6～7 日）」28.6%、「週 4～5 日程度」26.8%、「週 2～3 日程度」20.0%と週に複数日出かけられる方が 7 割強占めている。

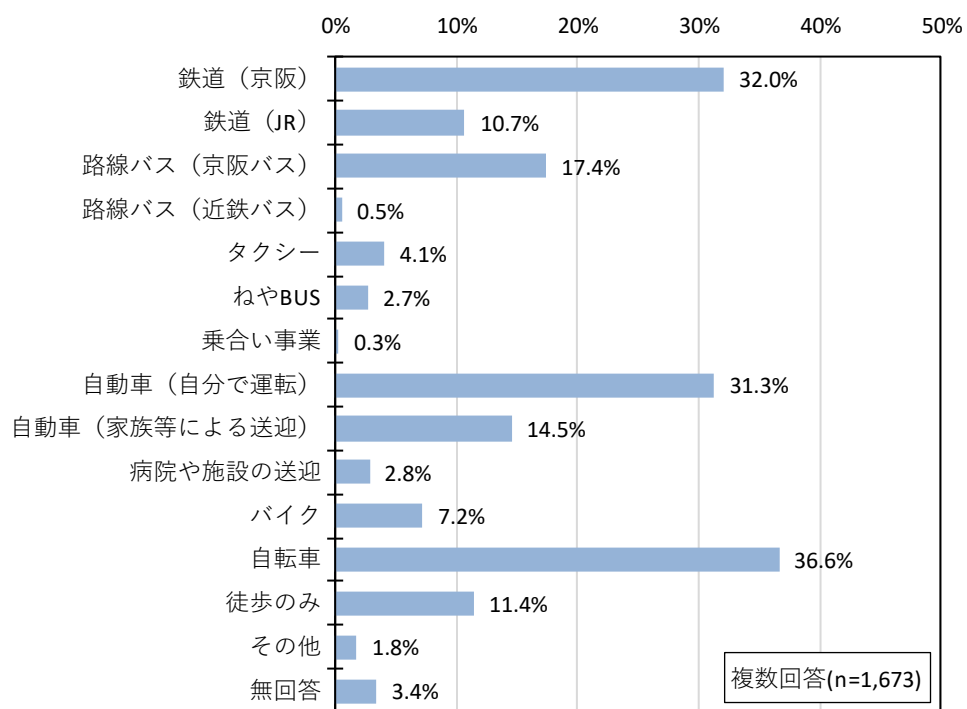
中学校区別に見ると、週に複数日出かけられる方が高いのは中木田地区で 84.1%、次いで、第八地区が 80.9%であった。



(6) 移動手段

目的地までの移動手段は、「自転車」が36.6%と最も高く、次いで「鉄道（京阪）」が32.0%、「自動車（自分で運転）」が31.3%であった。

上記以外に高いのは「路線バス（京阪バス）」が17.4%、「自動車（家族等による送迎）」が14.5%と続いている。

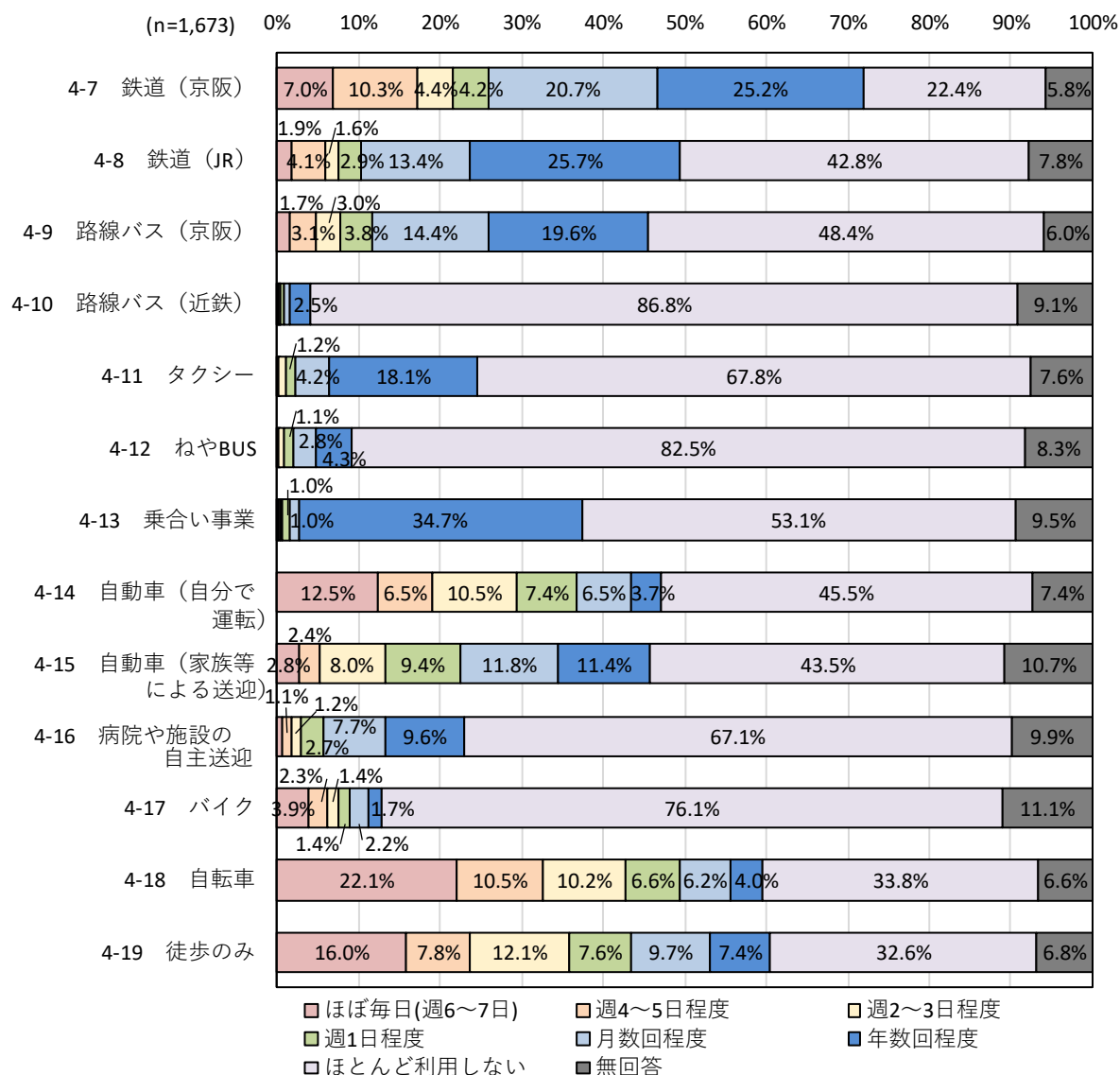


3.4.2. それぞれの手段での外出頻度について

(1) 移動手段別の外出頻度

移動手段別の外出頻度は、「ほぼ毎日（週 6～7 日）」から「年数回程度」までを入れると、鉄道（京阪）が 71.8%と最も高く、次いで、「徒歩のみ」が 60.6%であった。

市が運行している「ねや BUS」は 9.2%、乗合い事業は 37.4%であった。



【選択肢】

4-13 乗合い事業

ほぼ毎日(週 4～5 日) 週 2～3 日程度 週 1 日程度 月数回程度 年数回程度
 ほとんど利用しない 対象地域または対象者ではない

4-14 自動車（自分で運転）

ほぼ毎日(週 6～7 日) 週 4～5 日程度 週 2～3 日程度 月数回程度 年数回程度
 年数回程度 自分で運転しない・できない

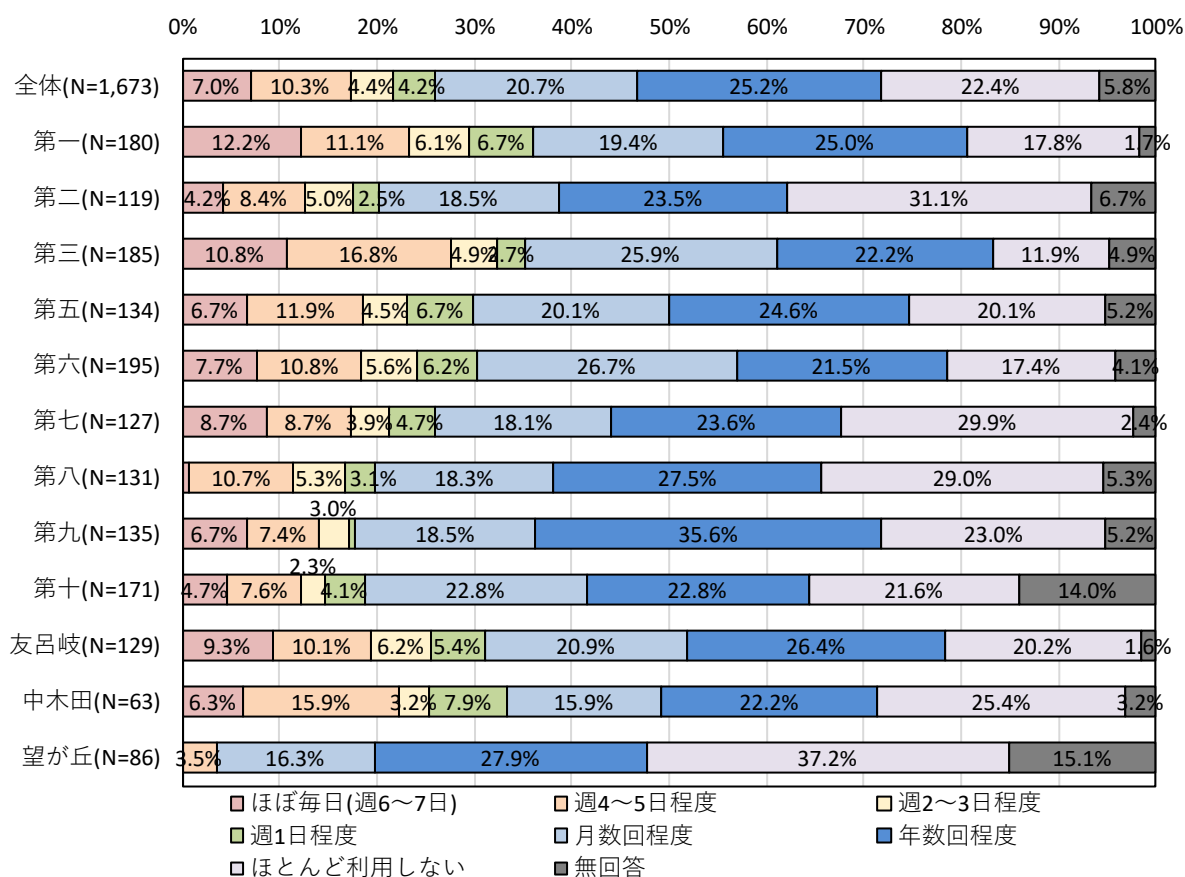
4-19 徒歩のみ

ほぼ毎日(週 6～7 日) 週 4～5 日程度 週 2～3 日程度 月数回程度 年数回程度
 年数回程度 徒歩のみの移動はほとんどない

(2) 鉄道（京阪）での外出頻度

鉄道（京阪）での外出頻度は、「年数回程度」が25.2%と最も高く、次いで、「月数回程度」が20.7%であった。また、「ほぼ毎日（週6～7日）」と「週4～5日程度」を足し合わせると17.3%であった。

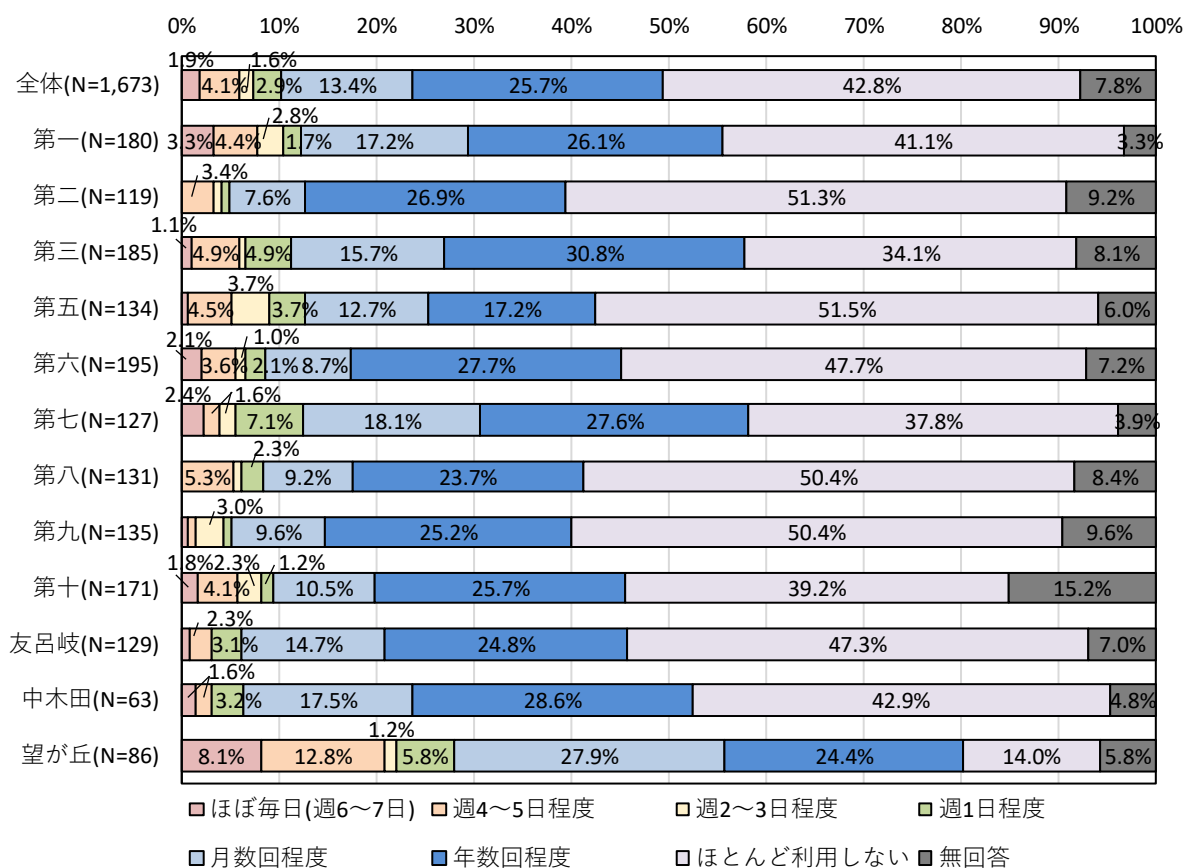
中学校区別に見ると、「ほぼ毎日（週6～7日）」と「週4～5日程度」を足し合わせた数値が最も高いのは第三校区で27.6%、次いで、第一校区が23.3%であった。



(3) 鉄道（JR）での外出頻度

鉄道（JR）での外出頻度は、「年数回程度」が25.7%と最も高く、次いで、「月数回程度」が13.4%であった。

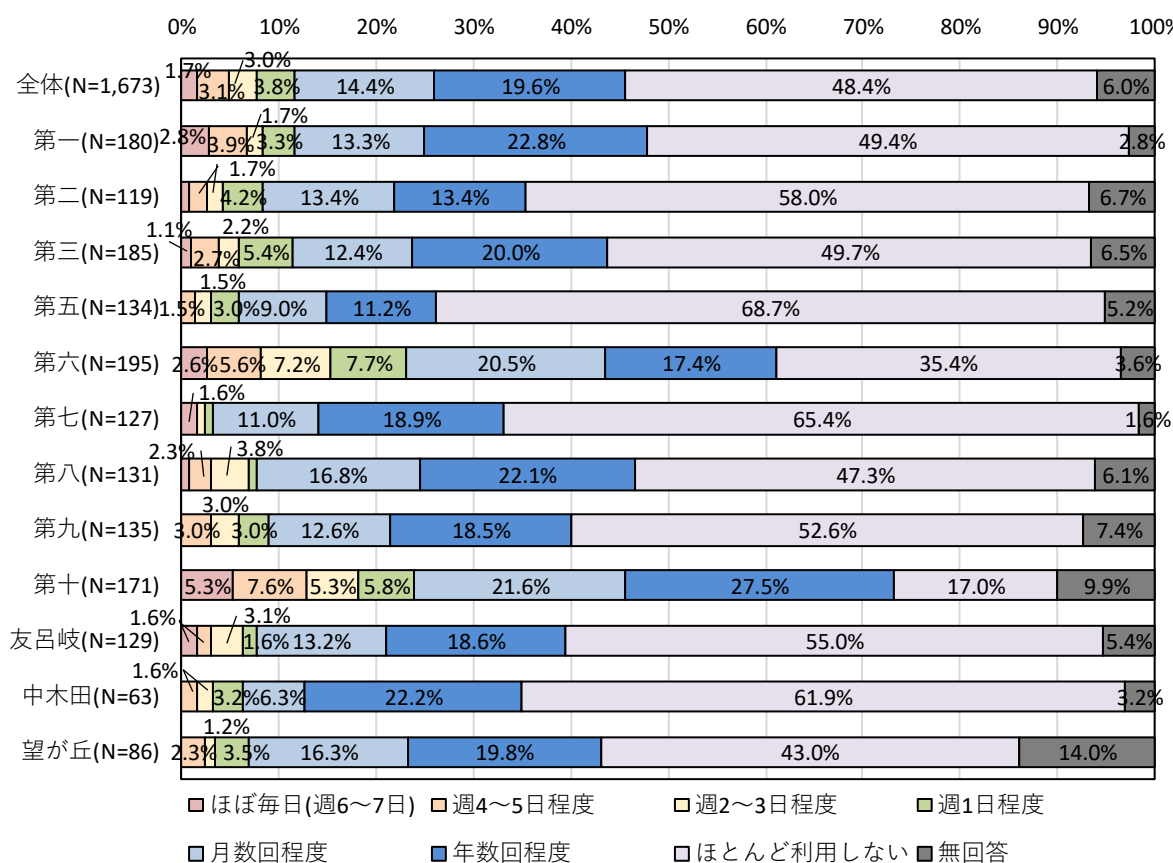
中学校区別に見ると、「ほぼ毎日（週6～7日）」から「年数回程度」を足し合わせた数値が最も高いのは望が丘校区で80.2%であった。



(4) 路線バス（京阪バス）での外出頻度

路線バス（京阪バス）での外出頻度は、「年数回程度」が19.4%と最も高く、次いで、「月数回程度」が13.7%であった。

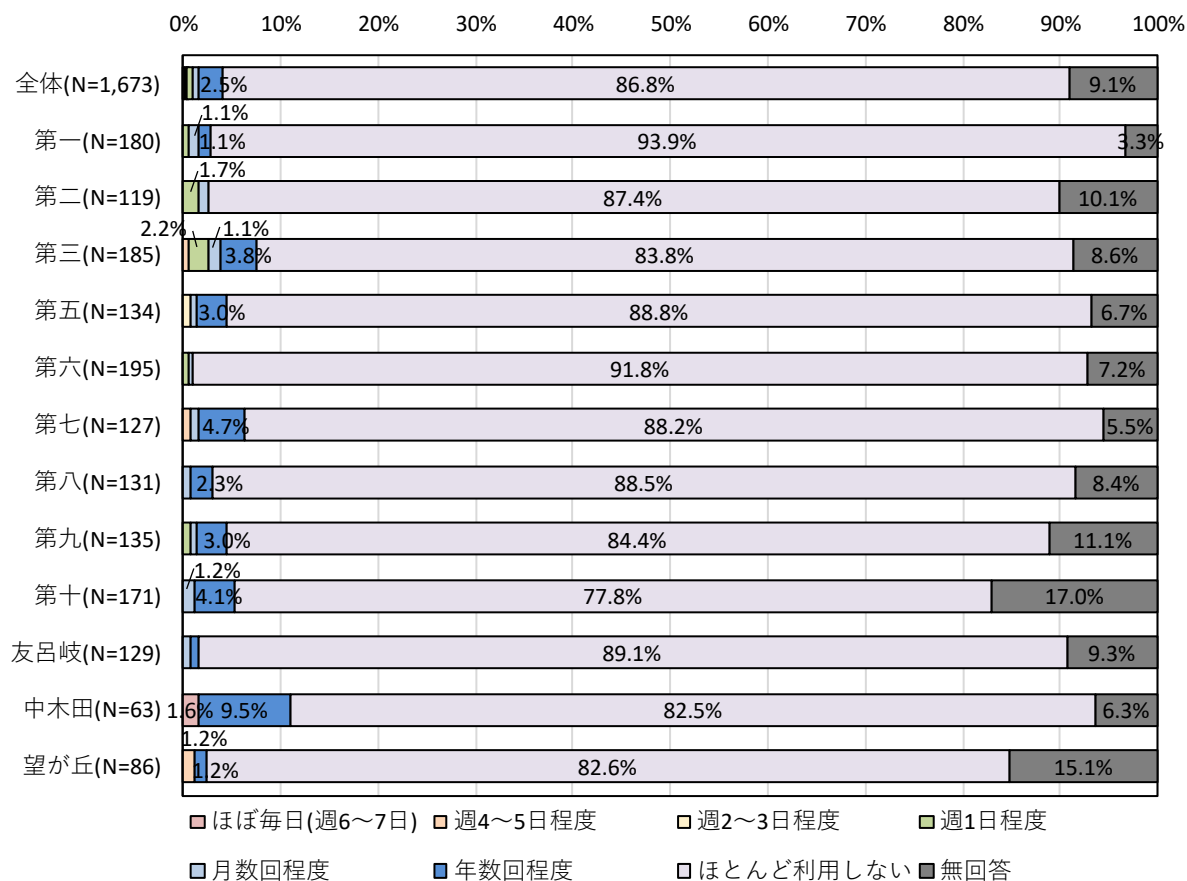
中学校区別に見ると、「ほぼ毎日（週6～7日）」から「年数回程度」を足し合わせた数値が最も高いのは第十校区で73.1%、次いで、第六校区が61.0%であった。



(5) 路線バス（近鉄バス）での外出頻度

路線バス（京阪バス）での外出頻度は、「ほとんど利用しない」が86.8%と最も高い。

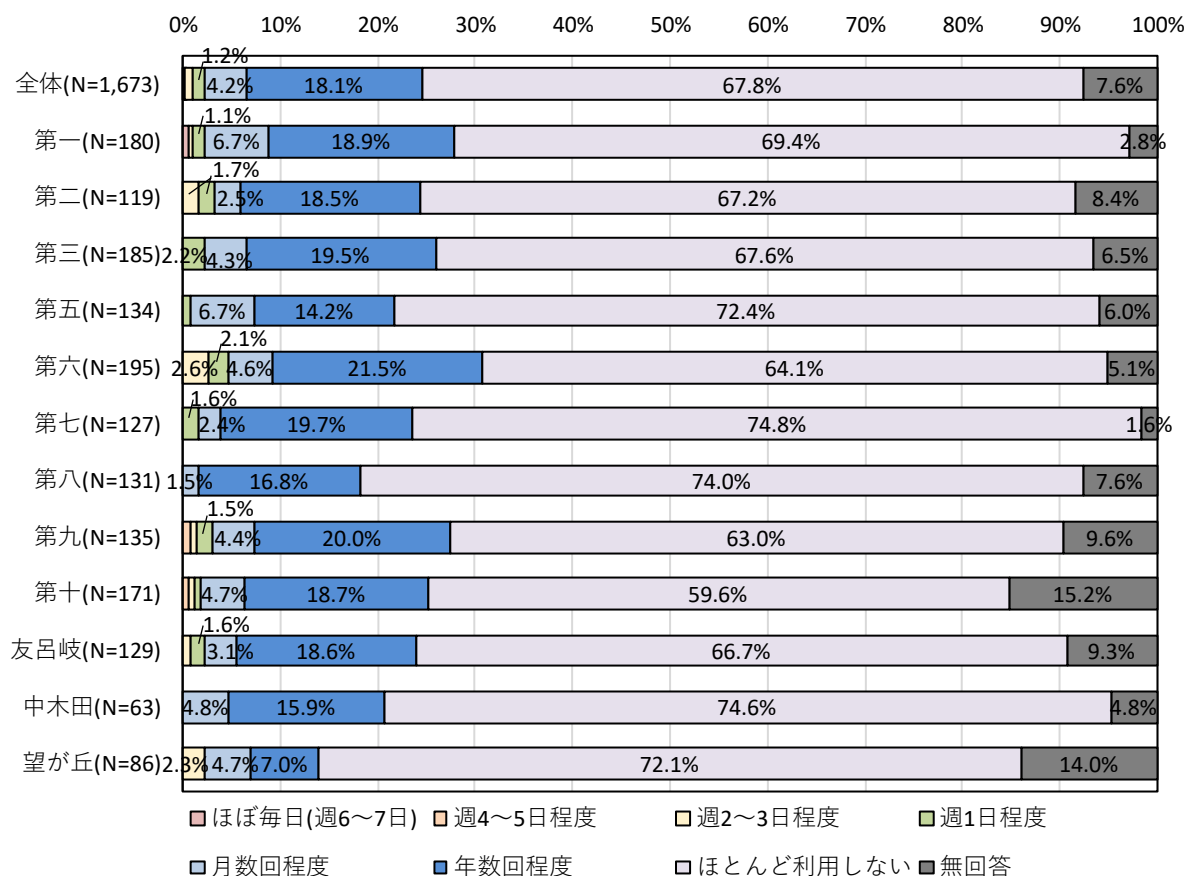
中学校区別に見ると、最も利用が高いのは中木田校区であった。



(6) タクシーでの外出頻度

タクシーでの外出頻度は、「年数回程度」が18.1%と最も高かった。

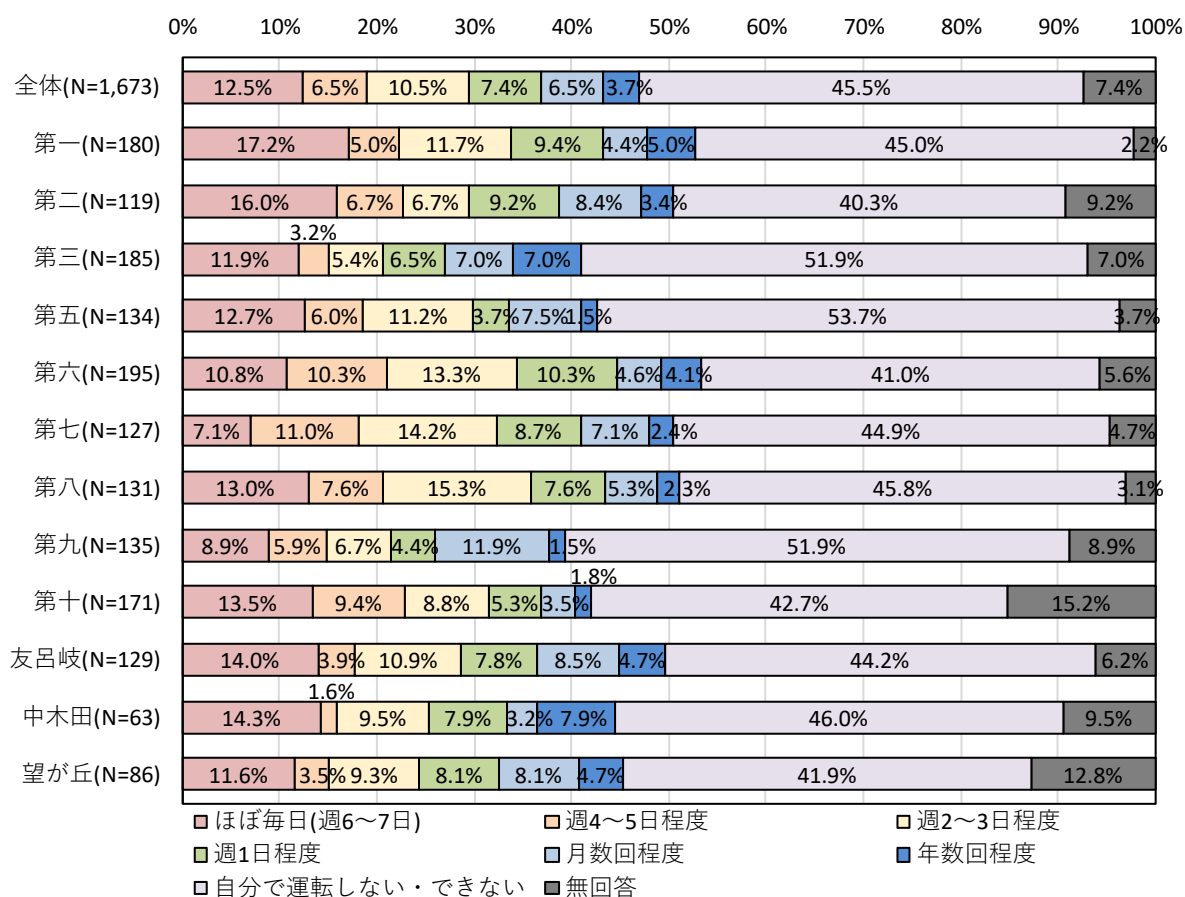
中学校区別に見ると、「年数回程度」が最も高いのは第六校区で21.5%、次いで、第九校区が20.0%であった。



(7) 自動車（自分で運転）での外出頻度

自動車（自分で運転）での外出頻度は、「ほぼ毎日（週 6～7 日）」が 12.5%と最も高く、次いで、「週 2～3 日程度」が 10.5%であった。また、「ほぼ毎日（週 6～7 日）」と「週 4～5 日程度」を足し合わせると 19.0%であった。

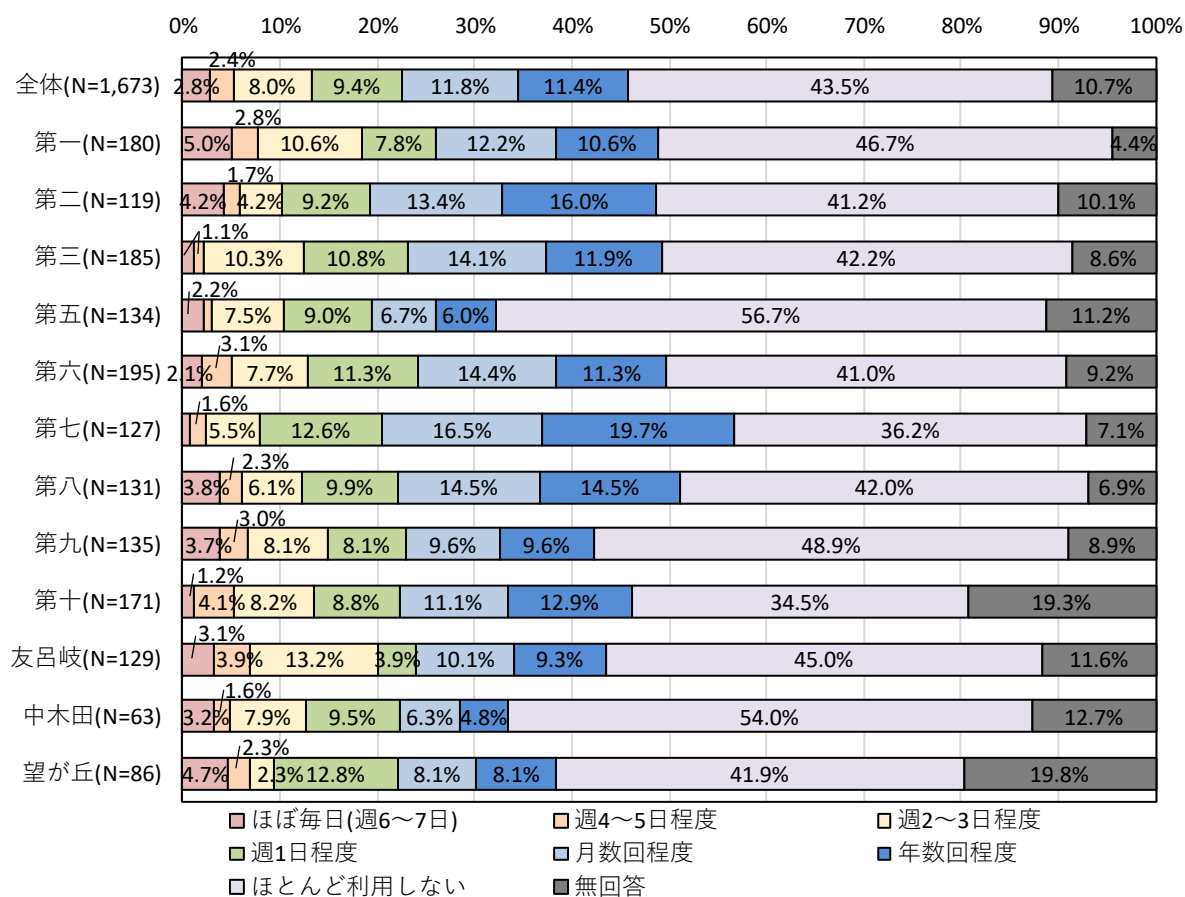
中学校区別に見ると、「ほぼ毎日（週 6～7 日）」と「週 4～5 日程度」を足し合わせた数値が最も高いのは第十校区で 22.9%、次いで、第二校区が 22.7%であった。



(8) 自動車（家族等による送迎）での外出頻度

自動車（家族等による送迎）での外出頻度は、「月数回程度」が 11.8%と最も高く、次いで、「年数回程度」が 11.4%であった。

中学校区別に見ると、「月数回程度」が最も高いのは第七校区で 16.5%、次いで、第二校区が 13.4%であった。



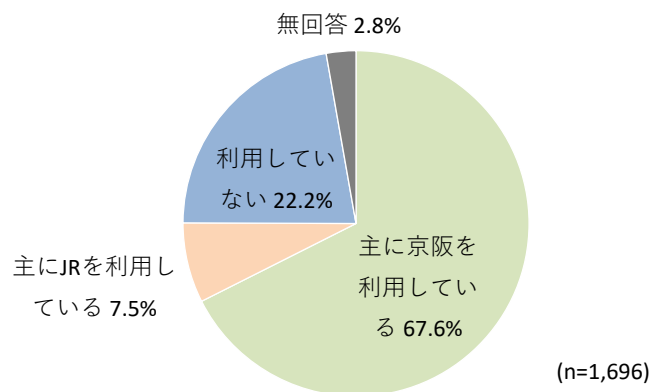
3.5. 公共交通について

質問⑤ 公共交通（鉄道、路線バス、タクシー）について

3.5.1. 鉄道（京阪、JR）について

(1) 利用の有無

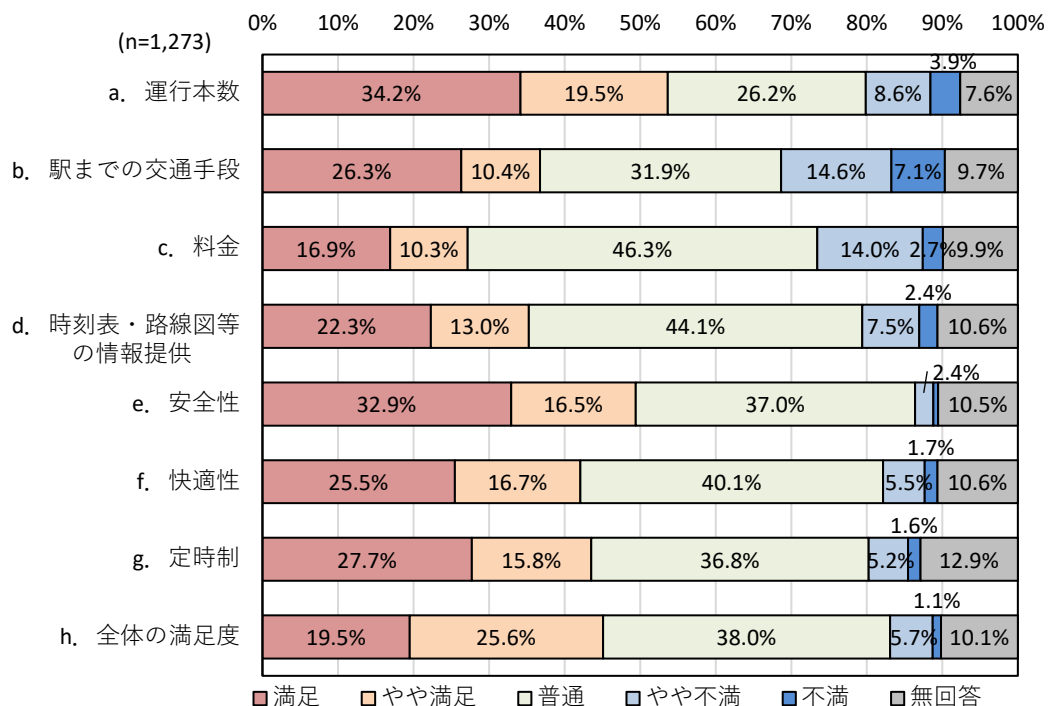
「主に京阪を利用している」は 67.6%、「主に JR を利用している」は 7.5%であった。



(2) 満足度

満足度が高い（「満足」と「やや満足」を足した値）のは、「a. 運行本数」と「e. 安全性」であった。

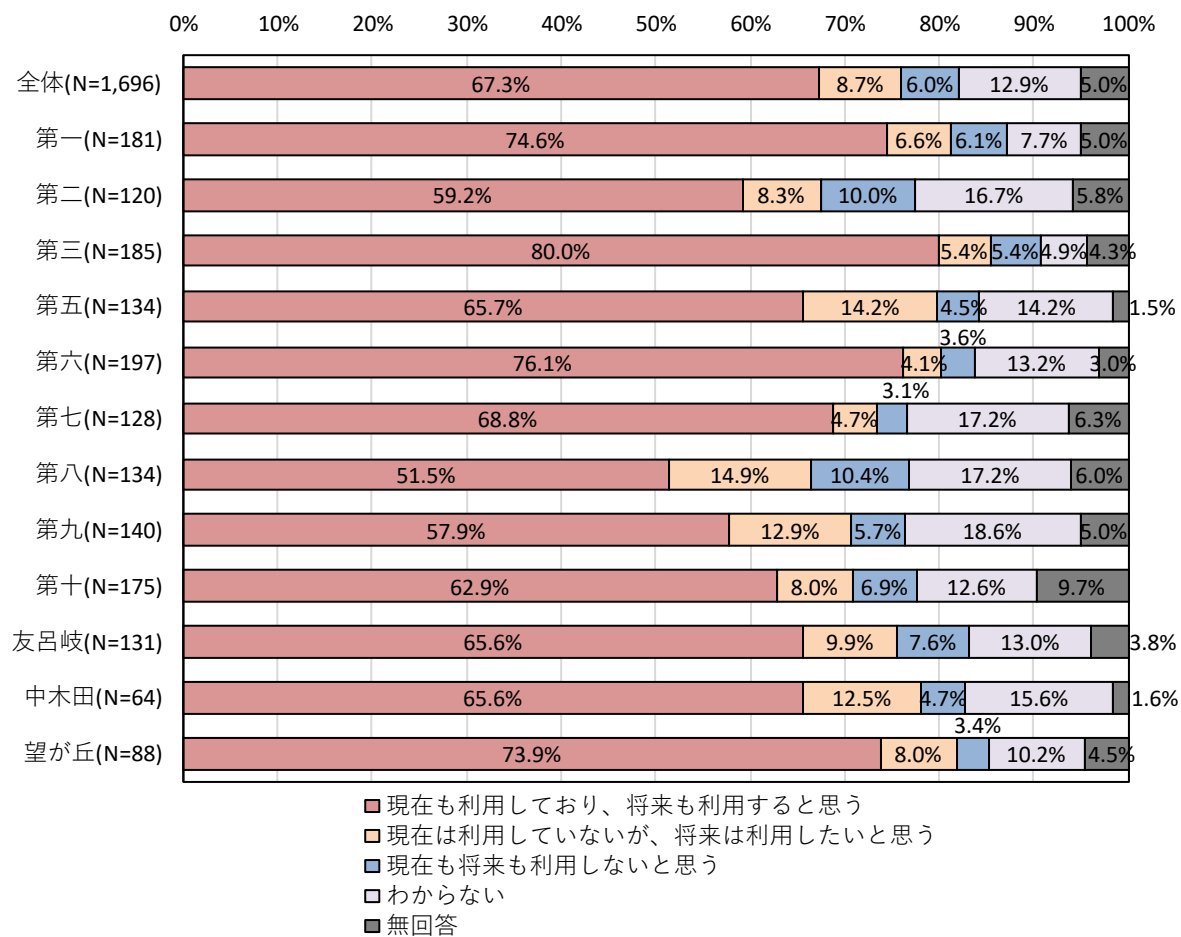
満足度が低い（「不満」と「やや不満」を足した値）のは、「b. 駅までの交通手段」、「c. 料金」であった。



(3) 今後の鉄道の利用意向

今後の鉄道の利用意向について、「現在も利用しており、将来も利用すると思う」が 67.3%と最も高かった。

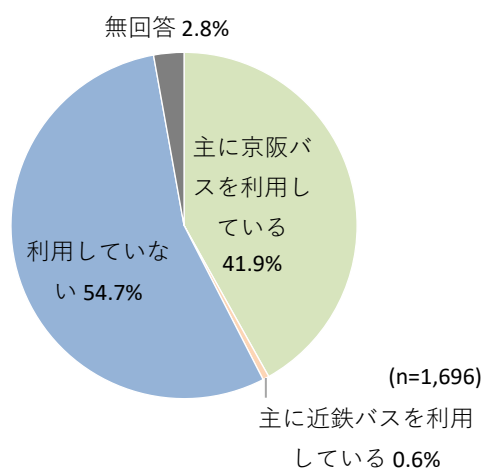
中学校区で見ると、「現在も利用しており、将来も利用すると思う」が最も高いのは第三校区で 80.0%、次いで、第六校区が 76.1%であった。反対に最も低いには第八校区で 51.5%であった。



3.5.2. 路線バス（京阪バス、近鉄バス）について

(1) 利用の有無

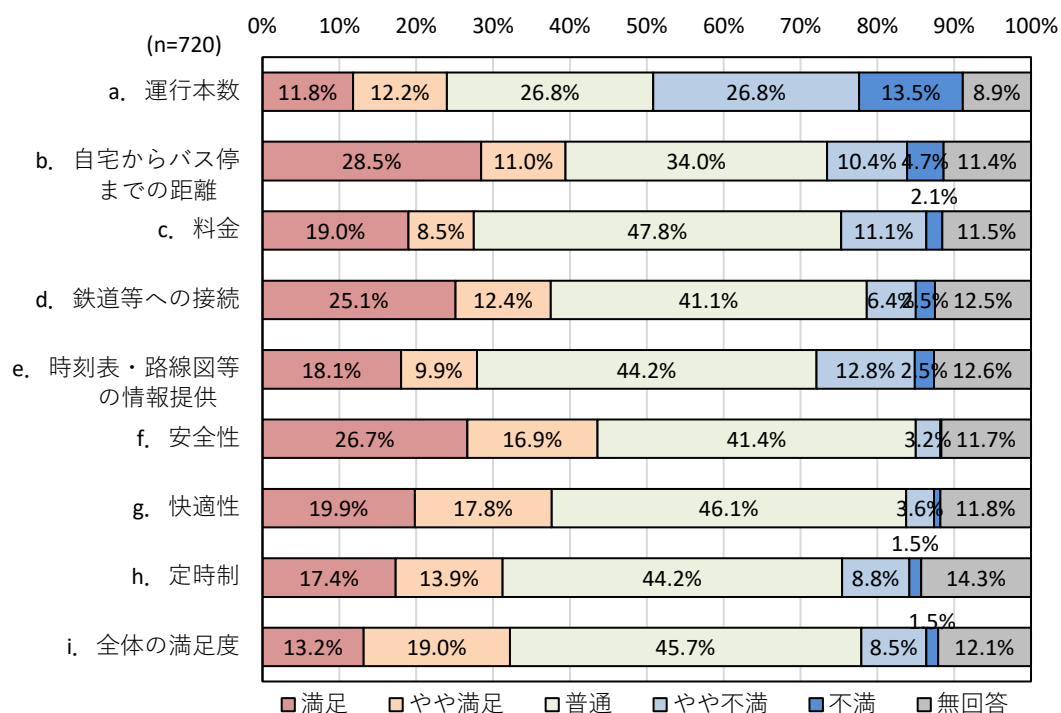
「主に京阪バスを利用している」は 41.9%、「主に近鉄バスを利用している」は 0.6%であった。



(2) 満足度

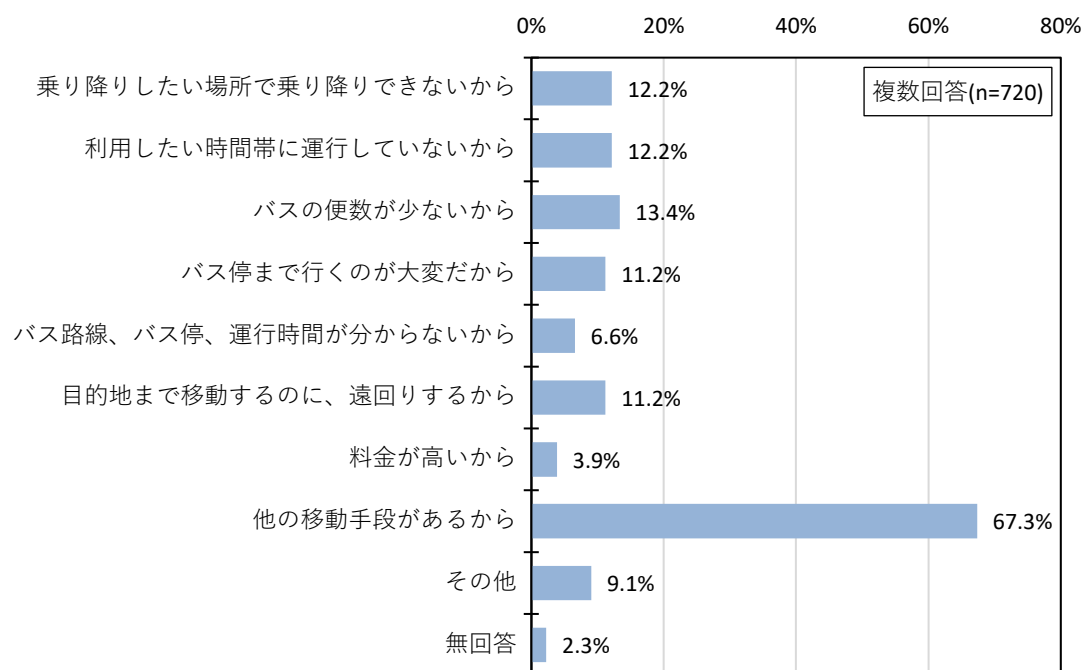
満足度が高い（「満足」と「やや満足」を足した値）のは、「f. 安全性」と「b. 自宅からバス停までの距離」であった。

満足度が低い（「不満」と「やや不満」を足した値）のは、「a. 運行本数」、「e. 時刻表・路線図等の情報提供」であった。



(3) 利用しない理由

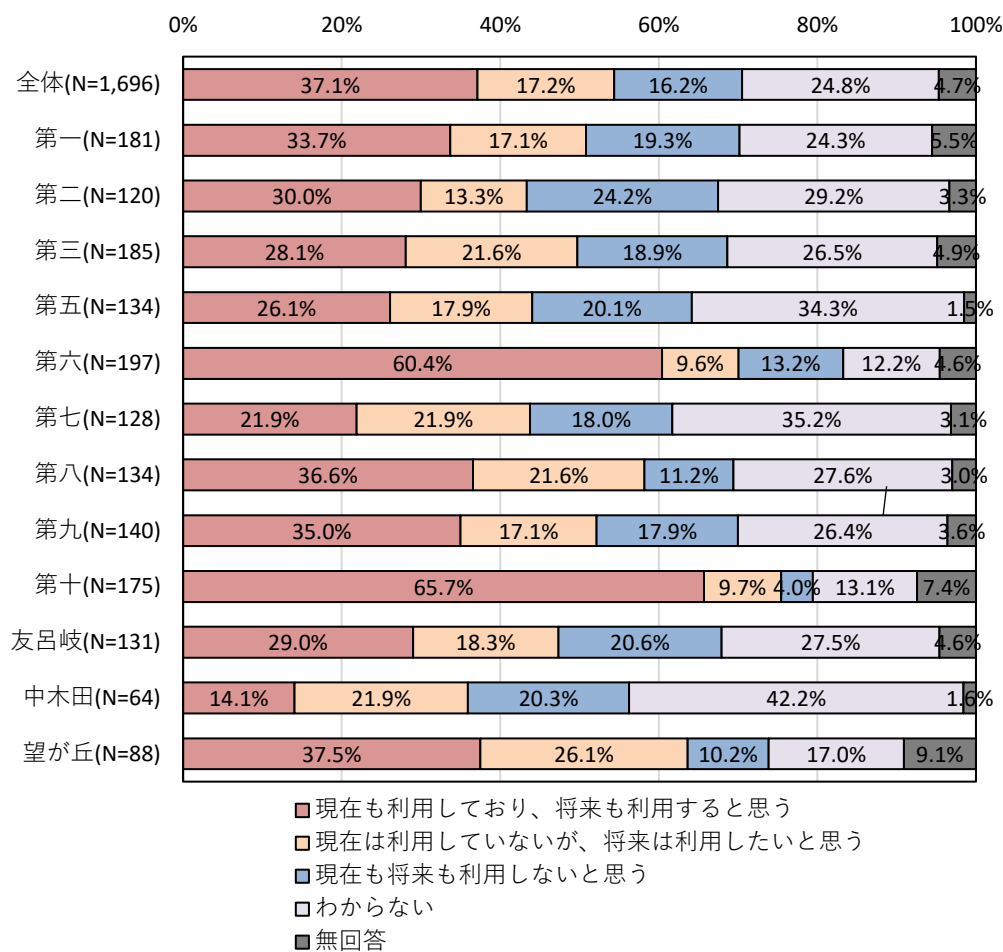
路線バス（京阪バス、近鉄バス）を利用したことがない方で、バスを利用しない理由は「他の移動手段があるから」が 67.3%と最も高く、次いで、「バスの便数が少ないから」が 13.4%であった。



(4) 今後の路線バスの利用意向

今後の路線バスの利用意向について、「現在も利用しており、将来も利用すると思う」が37.1%と最も高く、次いで、「現在は利用していないが、将来は利用したいと思う」が17.2%であった。

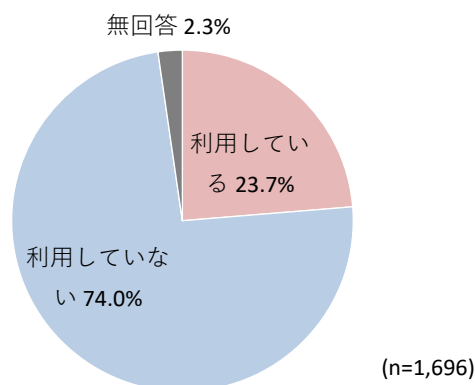
中学校区で見ると、「現在も利用しており、将来も利用すると思う」が最も高いのは第十校区で65.7%、次いで、第六校区が60.4%であった。反対に最も低いには中木田校区で14.1%であった。



3.5.3. タクシーについて

(1) 利用の有無

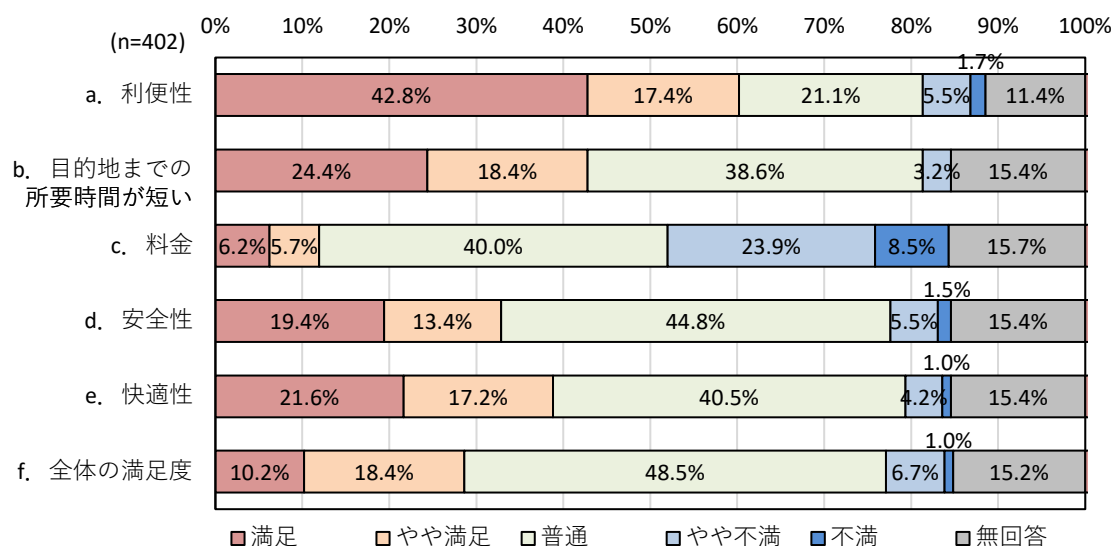
「利用している」は23.7%、「利用していない」は74.0%であった。



(2) 満足度

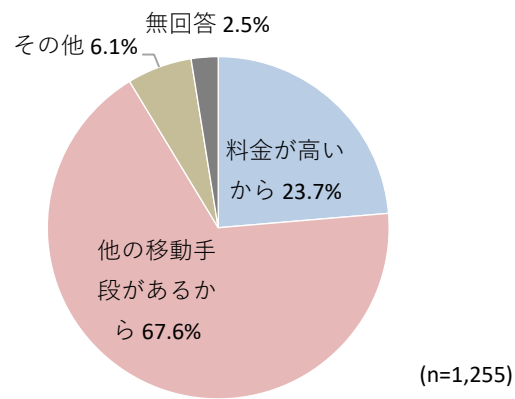
満足度が高い（「満足」と「やや満足」を足した値）のは、「a. 利便性」と「b. 目的地までの所要時間が短い」であった。

満足度が低い（「不満」と「やや不満」を足した値）のは、「c. 料金」であった。



(3) 利用しない理由

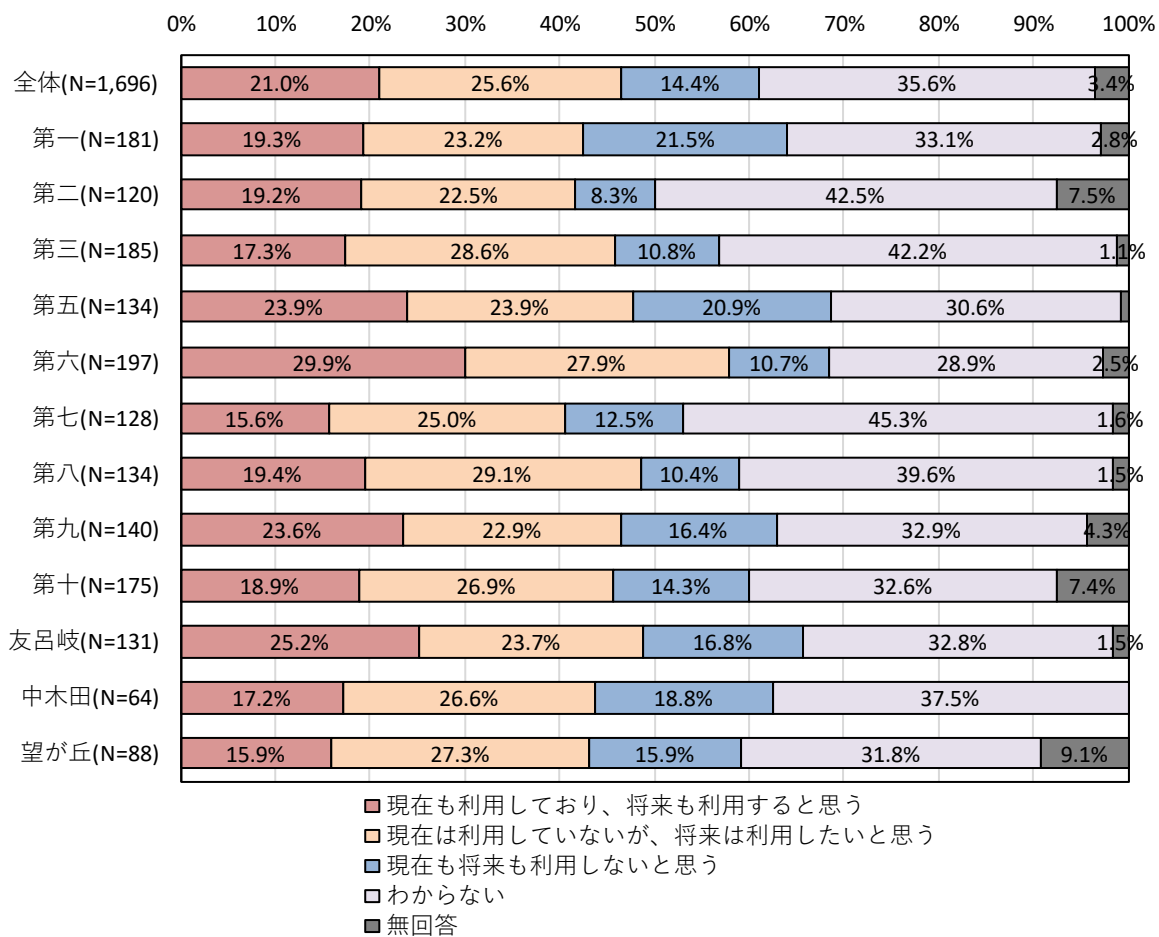
タクシーを利用したことがない方で、タクシーを利用しない理由は「他の移動手段があるから」が67.6%と最も高かった。



(4) 今後のタクシーの利用意向

今後のタクシーの利用意向について、「現在は利用していないが、将来は利用したいと思う」が 25.6%と最も高く、次いで、「現在も利用しており、将来も利用すると思う」が 21.0%であった。

中学校区で見ると、「現在は利用していないが、将来は利用したいと思う」が最も高いのは第八校区で 29.1%、次いで、第三校区が 28.6%であった。

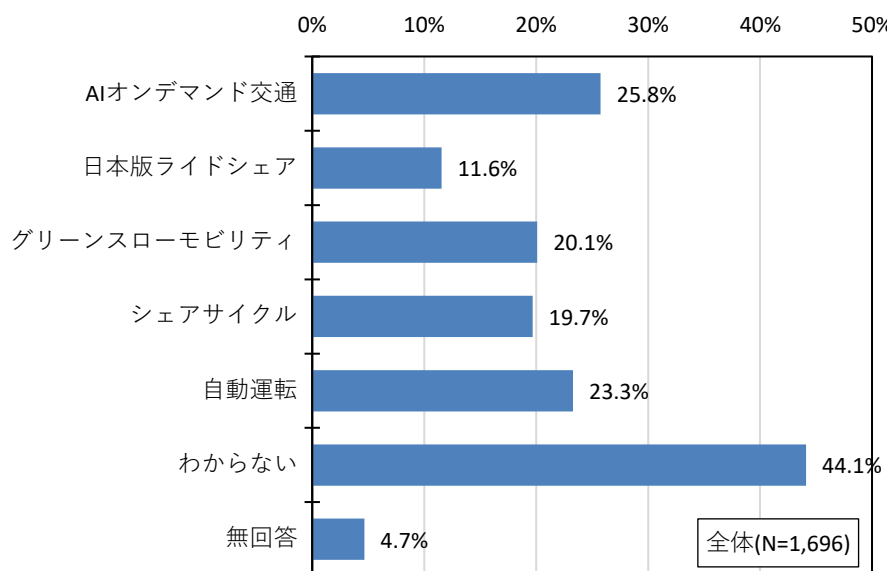


3.6. 新たな公共交通サービスの導入について

質問⑥ 新たな公共交通の導入について

3.6.1. 新たな公共交通サービスの導入意向について

新たな公共交通サービスの導入意向について、「AI オンデマンド交通」が 25.8%と最も高く、次いで「自動運転」が 23.3%、「グリーンスローモビリティ」が 20.1%であった。

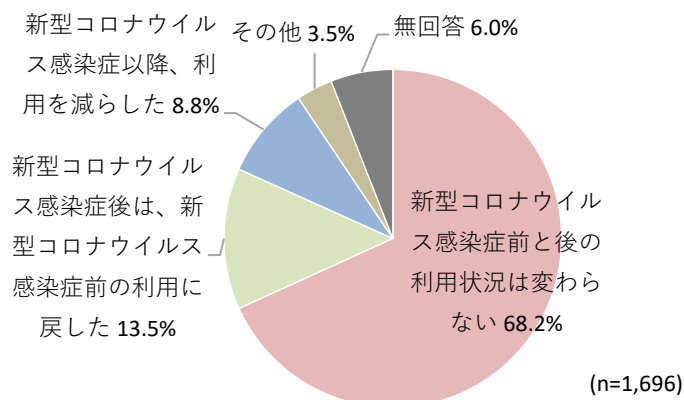


3.7. 新型コロナウイルス感染症による影響について

質問⑦ 新型コロナウイルス感染症による影響について

3.7.1. 利用状況の変化について

「新型コロナウイルス感染症前と後の利用状況は変わらない」が 68.2%と最も高く、次いで、「新型コロナウイルス感染症後は、新型コロナウイルス感染症前の利用に戻した」が 13.5%であった。



3.7.2. 利用状況の変化の理由

整理中

3.8. 公共交通に関する意見や要望等について

質問⑧ 公共交通に関する意見や要望等について

3.8.1. 鉄道（京阪、JR）について

整理中

3.8.2. 路線バス（京阪バス、近鉄バス）について

整理中

3.8.3. タクシーについて

整理中

3.8.4. 上記以外について

整理中

【参考】 調査票

寝屋川市の公共交通に関するアンケート調査票

【 回答について 】

- ・回答方法は、2種類あります。好きな方で回答してください。

■紙（この調査票）による回答

- ・アンケート調査票には、宛名のご本人の方と、15 歳以上（高校生）の同居のご家族の計 4 名までがお答えください。
- ・ご回答の際には、どの欄（回答者①～④）に誰が記入するかを決めて、該当する欄に同じ方がご記入ください。
- ・記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、令和 6 年 9 月 17 日（火）までに郵便ポストへ投函をお願いします。

■web（スマートフォン等）による回答

- ・スマートフォン等を使い、右記 QR コードからアンケートのページにアクセスし、ご回答ください。
※通信料が別途必要になります。
- ・回答の締め切りは、令和6年9月17日（火）17時まで



【 問い合わせ先 】

寝屋川市地域公共交通協議会事務局（まちづくり推進部 交通政策課 濱口、世良）

電話：072-813-1207 FAX：072-825-2618 [業務時間：月曜日から金曜日の9時から17時30分（土、日、祝を除く）]

【質問 1】 お住まいについて

※質問1については、ご家族のうち、どなたかお一人が代表してお答えください。

1-1	居住地	寝屋川市（ ）（ ）丁目
-----	-----	--------------

記入については、丁目がある場合、丁目までご記入ください。番地のご記入は不要です。

(例：香里新町、点野1丁目、点野3丁目 等)

1

【質問2】 あなた自身のことについて

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢			回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
2-1	性別	1. 男性	2. 女性	3. その他				
2-2	年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代				
		4. 40代	5. 50代	6. 60～64歳				
		7. 65～69歳	8. 70～74歳	9. 75歳以上				
2-3	職業など ※兼業の場合は、収入の多い職業を選択	1. 会社員・公務員	2. 家事専業	3. 自営業				
		4. パート・アルバイト	5. 契約社員・派遣社員					
		6. 学生	7. 無職（学生、家事専業を除く）					
		8. その他						

【質問3】 運転免許証と自家用車について

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
3-1	運転免許証の保有状況	1. 自動車運転免許証あり 2. バイク・原付運転免許証のみあり 3. 運転免許証を返納し、現在は持っていない 4. もともと持っていない				

※3-1で「1」、「2」を選択された方（該当するもの1つを選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
3-2	運転免許証の自主返納の考え	1. 近々、運転免許証を自主返納しようと考えている 2. 将来的には、運転免許証を自主返納しようと考えている 3. 運転免許証の自主返納は必要だと感じているが、返納できない（したくない） 4. 将来的にも、運転免許証を自主返納する考えはない 5. その他（具体的に）				

2

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
3-3	自家用車の所有	1. 自分専用の自動車がある 2. 家族共有の自動車がある 3. 持っていない				

【質問4】 普段の生活での外出（通勤、通学、通院、買物等）について

（1）よく出かける外出先への移動について

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 1つ を選択）

最もよく出かける外出先（1か所） についてお答えください。

複数あるとは思いますが、ここでは、最もよく出かける場所や施設（同じような頻度の場合はより日常的なもの等）1つに絞ってお答えください。

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
4-1	出かける主な目的	1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 買物 5. 送迎 6. 余暇・散歩 7. 手続き（銀行・市役所など） 8. 外出しない・できない 9. その他（具体的に）				
4-2	主な外出先は市内と市外どちらですか	1. 市内 →質問4-4 (p4) へ 2. 市外 →質問4-3 へ				

※4-2で「2」を選択された方（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
4-3	市外とはどこですか	1. 大阪市 2. 枚方市 3. 門真市 4. 守口市 5. 交野市 6. その他（具体的に）				

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
4-4	主な施設名称 （該当するもの <u>1つ</u> を選択） ※通勤、通学の方は、 回答不要 →質問4-5 へ	具体的な施設名称を1か所だけ ご記入ください。 （例：関西医科大学香里病院、イオンモール四條畷、ピバモール寝屋川 等） ※チェーン店など、複数の店舗等がある場合は、店舗名までお書きください ※店舗名が分からない場合は、「黒原新町にある〇〇スーパー」のように町名等を記載してください				
4-5	外出の頻度 （該当するもの <u>1つ</u> を選択）	1. ほぼ毎日（週6～7日） 2. 週4～5日程度 3. 週2～3日程度 4. 週1日程度 5. 月数回程度 6. 年数回程度				
4-6	移動手段 （該当するもの <u>全て</u> を選択）	1. 鉄道（京阪） 2. 鉄道（JR） 3. 路線バス（京阪バス） 4. 路線バス（近鉄バス） 5. タクシー 6. ねやBUS ※1（黒原ルート、木田・河北ルート、木屋ルート） 7. 乗合い事業 ※2（成田地区、仁和寺地区、河北地区） 8. 自動車（自分で運転） 9. 自動車（家族等による送迎） 10. 病院や施設の送迎 11. バイク 12. 自転車 13. 徒歩のみ 14. その他（具体的に）例：福祉サービス※3 等				

※1「ねやBUS事業」とは

京阪バス路線の一部廃止（黒原ルート、木田・河北ルート、木屋ルート）を受け、市民の移動手段を確保し、市民生活への影響を最小限に抑えるため、緊急対応として、令和6年4月から市独自で、これまでの路線・便数・時刻等を継承し、10人乗り（運転手含む）のコミュニティバスとして運行しているものです。

※2「乗合い事業」とは

令和3年4月に「乗合いワゴン」からタクシー車両に移行したもので、成田地区、仁和寺地区、河北地区のシルバー世代（70歳以上）、妊婦、身体障害者等を対象として、地区内無料送迎、地区外の指定場所（保健福祉センター、関西医科大学香里病院等）の有料送迎を行うものです。

※3「福祉サービス」とは

高齢者や障害を持つ市民の方々が外出しやすいように、外出時の移動支援を行うもので、おおむね60歳以上の在宅生活の方や障害者手帳をお持ちの方、介護認定を受けている方などが利用できる「高齢者外出援助サービス事業」や「移送サービス事業」などがあります。

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

寝屋川市

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

市社会福祉協議会

(2) それぞれの移動手段での外出頻度について

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。(該当するもの **1つ** を選択)

質問4-1からは「最もよく出かける外出先」についてお答えいただきましたが、ここでは、移動手段の利用頻度についてお答えください。

※目的地が決まっているものについてお答えください。散歩やジョギング、サイクリング等、目的地が不明瞭なものは除いてお答えください。

番号	移動手段	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
4-7	鉄道（京阪）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-8	鉄道（JR）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-9	路線バス（京阪バス）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-10	路線バス（近鉄バス）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-11	タクシー	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-12	ねや BUS	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				

5

番号	移動手段	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
4-13	乗合い事業	1. ほぼ毎日(週 4～5 日) 3. 週 1 日程度 5. 年数回程度 7. 対象地域または対象者ではない 2. 週 2～3 日程度 4. 月数回程度 6. ほとんど利用しない				
4-14	自動車 （自分で運転）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. 自分で運転しない・できない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-15	自動車 （家族等による送迎）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-16	病院や施設の自主送迎	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-17	バイク	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-18	自転車	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-19	徒歩のみ	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. 徒歩のみの移動はほとんどない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度				
4-20	その他（具体的に）	1. ほぼ毎日(週 6～7 日) 3. 週 2～3 日程度 5. 月数回程度 7. ほとんど利用しない 2. 週 4～5 日程度 4. 週 1 日程度 6. 年数回程度	移動手段(具体的に) 利用 頻度	移動手段(具体的に) 利用 頻度	移動手段(具体的に) 利用 頻度	移動手段(具体的に) 利用 頻度

6

【質問5】公共交通（鉄道、路線バス、タクシー）について

（1）鉄道（京阪、JR）について

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-1	利用の有無	1. 主に京阪を利用している 2. 主に JR を利用している 3. 利用していない				

※5-1 で「1」「2」（「鉄道」を利用している）と回答された方（a～h の項目それぞれ選択肢より該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	項目	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-2	満足度	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満	a. 運行本数				
			b. 駅までの交通手段				
			c. 料金				
			d. 時刻表・路線図等の情報提供				
			e. 安全性				
			f. 快適性				
			g. 定時制				
			h. 全体の満足度				

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-3	今後の鉄道の利用意向	1. 現在も利用しており、将来も利用すると思う 2. 現在は利用していないが、将来は利用したいと思う 3. 現在も将来も利用しないと思う 4. わからない				

7

（2）路線バス（京阪バス、近鉄バス）について

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-4	利用の有無	1. 主に京阪バスを利用している 2. 主に近鉄バスを利用している 3. 利用していない				

※5-4 で「1」「2」（「路線バス」を利用している）と回答された方（a～i の項目それぞれ選択肢より該当するもの **1つ** を選択）

番号	質問	選択肢	項目	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-5	満足度	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満	a. 運行本数				
			b. 自宅からバス停までの距離				
			c. 料金				
			d. 鉄道等への接続				
			e. 時刻表・路線図等の情報提供				
			f. 安全性				
			g. 快適性				
			h. 定時制				
			i. 全体の満足度				

※5-4 で「3」（「路線バス」を利用していない）と回答された方（該当するもの **全て** を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-6	利用しない理由	1. 乗り降りしたい場所で乗り降りできないから 2. 利用したい時間帯に運行していないから 3. バスの便数が少ないから 4. バス停まで行くのが大変だから 5. バス路線、バス停、運行時間が分からないから 6. 目的地まで移動するのに、遠回りするから 7. 料金が安いから 8. 他の移動手段があるから 9. その他（具体的に）				

8

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-7	今後の路線バスの利用意向	1. 現在も利用しており、将来も利用すると思う 2. 現在は利用していないが、将来は利用したいと思う 3. 現在も将来も利用しないと思う 4. わからない				

（3）タクシーについて

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-8	利用の有無	1. 利用している →質問5-9へ 2. 利用していない →質問5-10へ				

※5-8で「1」（「タクシー」を利用している）と回答された方（a～fの項目それぞれ選択肢より該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	項目	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-9	満足度	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満	a. 利便性（自宅や目的地近くで乗降できる）				
			b. 目的地までの所要時間が短い				
			c. 料金				
			d. 安全性				
			e. 快適性				
			f. 全体の満足度				

※5-8で「2」（「タクシー」を利用していない）と回答された方（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-10	利用しない理由	1. 料金が高いから 2. 他の移動手段があるから 3. その他（具体的に）				

9

※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 1つ を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
5-11	今後のタクシーの利用意向	1. 現在も利用しており、将来も利用すると思う 2. 現在は利用していないが、将来は利用したいと思う 3. 現在も将来も利用しないと思う 4. わからない				

【質問6】新たな公共交通サービスの導入について

寝屋川市では、これまで様々な公共交通サービスの提供を行ってまいりましたが、今後、以下に示すような新たな公共交通サービスの導入について検討しており、市民の皆さまのご意見をお聞きしたいと思います。

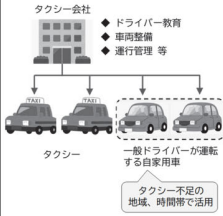
※全員お答えください。回答欄には、ご家族おひとりずつご記入ください。（該当するもの 3つまで を選択）

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
6-1	新たな公共交通サービスの導入意向	1. AI オンデマンド交通 2. 日本版ライドシェア 3. グリーンスローモビリティ 4. シェアサイクル 5. 自動運転 6. わからない				

※新たな公共交通サービスとは

	1. AI オンデマンド交通	2. 日本版ライドシェア	3. グリーンスローモビリティ	4. シェアサイクル	5. 自動運転
内容	・オンデマンド交通は、利用者の予約にあわせてルートや運行時刻を設定し運行する 乗合いの公共交通 です。 AI オンデマンド交通は、 AI（人口知能）が最適なルートを探し、効率的に運行する ものです。	・日本版ライドシェア（自家用車活用事業）は、配車アプリデータ等に基づき、国土交通省が指定した不足車両数の範囲内で、タクシー会社の管理のもと、 一般のドライバーが自家用車等で有料運行するサービス です。	・グリーンスローモビリティは、 時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス です。導入により、短距離のきめ細やかな移動支援や、低炭素型交通による環境への配慮が期待されています。	・シェアサイクルは、 一定のエリア内に複数配置された自転車 の貸出・返却拠点（ポート）において、 自転車 を自由に貸出・返却できるサービスです。借りたポートとは異なるポートに返却ができるため、気軽に利用することができます。	・自動運転とは、運転手がいなくても 自動で運転が行われる車両 のことです。車両には、GPSやセンサー、高精度な地図などが搭載されており、遠隔監視により、安全で正確な走行を実現します。

10

	↓	↓	↓	↓	↓
	1. AI オンデマンド交通	2. 日本版ライドシェア	3. グリーンスローモビリティ	4. シェアサイクル	5. 自動運転
イメージ			 4人乗り  10人乗り		 自動運転車  遠隔監視室

【質問7】新型コロナウイルス感染症による影響について

ふだんの外出（通勤、通学、通院、買物等）で、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、公共交通の利用に変化はありましたか。

番号	質問	選択肢	回答者①	回答者②	回答者③	回答者④
7-1	新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通の利用状況	1. 新型コロナウイルス感染症前と後の利用状況は変わらない 2. 新型コロナウイルス感染症後は、新型コロナウイルス感染症前の利用に戻した 3. 新型コロナウイルス感染症以降、利用を減らした 4. その他（具体的に）				
7-2	利用状況の変化の理由（ご自由に記入してください） ※例：「7-1」3の場合、テレワークにより通勤が減ったため、自家用車通勤に変えたため 等					

11

【質問8】公共交通に関する意見や要望等について

寝屋川市の公共交通に関してのご意見やご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

※ここでは、回答者（①～④）区別なくご記入ください。

8-1 鉄道（京阪、JR）について
8-2 路線バス（京阪バス、近鉄バス）について
8-3 タクシーについて
8-4 上記以外の公共交通について

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒に入れ、**令和6年9月17日(火)まで**に郵便ポストへ投函をお願いいたします。（切手不要）

12